

平成 22 年度

県 政 世 論 調 査
(概 要 版)



香 川 県

は じ め に

この冊子は、県政に対する県民の皆さまの意見や要望をお聴きし、今後の施策に生かすため、平成22年6～7月に実施した「県政世論調査」の結果を取りまとめたものです。

今回は、「県政の重要度と満足度」、「次期総合計画」、「スポーツ」、「地域密着型スポーツ」、「ボランティア・NPO活動」、「新型インフルエンザに対する県の対策」について調査しました。

この調査結果を今後の県政運営に十分に活用するとともに、各方面でも幅広く活用されることを願っています。

なお、このたびの調査にご協力いただきました県民の皆さまをはじめ、関係市町の皆さまに厚くお礼申し上げます。

平成22年11月

香川県知事公室長 川池 秀文

目 次

I	調査の概要	1
1.	調査目的	1
2.	調査項目	1
3.	調査設計	1
4.	回収状況	1
5.	サンプル設計	2
6.	報告書の見方	4
II	調査 I	5
1.	調査回答者の属性	5
2.	調査の集計結果	8
	(1) 県政の重要度と満足度について	8
	(2) 次期総合計画について	18
III	調査 II	29
1.	調査回答者の属性	29
2.	調査の集計結果	32
	(1) スポーツについて	32
	(2) 地域密着型スポーツについて	39
	(3) ボランティア・NPO活動について	44
	(4) 新型インフルエンザに対する県の対策について	54

I 調査の概要

I 調査の概要

1. 調査目的

県政の諸問題について、県民の意見や要望等を把握し、今後の施策立案に際しての基礎資料を得ることを目的とする。

2. 調査項目

調査 I

- (1) 県政の重要度と満足度について
- (2) 次期総合計画について

調査 II

- (1) スポーツについて
- (2) 地域密着型スポーツについて
- (3) ボランティア・NPO活動について
- (4) 新型インフルエンザに対する県の対策について

3. 調査設計

- (1) 調査地域 香川県全域
- (2) 調査対象 満20歳以上の県民
- (3) 標本数 6,000
- (4) 抽出方法 層化二段無作為抽出法
- (5) 調査法 郵送法
- (6) 調査時期 平成22年6月21日～7月12日

4. 回収状況

	調査 I	調査 II
標本数	3,000	3,000
有効回収数	1,440 (48.0%)	1,579 (52.6%)

5. サンプル設計

- (1) 母集団 香川県内の市町に居住する満 20 歳以上の県民
- (2) 標本数 6, 0 0 0
- (3) 地点数 1 5 1 地点 (市部 : 1 2 6 地点、町部 : 2 5 地点)
- (4) 抽出方法 層化二段無作為抽出法

〔 層 化 〕

県内の市町 (8 市 9 町) を次のように 5 圏域に分類した。

圏 域 名	構 成 市 町
1. 高松地域	高松市・三木町・直島町・綾川町
2. 東讃地域	東かがわ市・さぬき市
3. 小豆地域	土庄町・小豆島町
4. 中讃地域	丸亀市・坂出市・善通寺市・宇多津町・琴平町・多度津町・まんのう町
5. 西讃地域	観音寺市・三豊市

さらに、各圏域内を市町の規模によって

- ①高松市 ②高松市以外の市 ③町 に分類して、それぞれを層とした。

〔 標本数の配分 〕

各層における母集団数 (平成 2 2 年 3 月 2 日現在の選挙人名簿登録者数) の大きさにより、6, 0 0 0 の標本数を比例配分した。

〔 抽 出 〕

- ① 第 1 次抽出単位となる調査地点として、平成 2 2 年 3 月 2 日現在の投票区を使用した。
- ② 調査地点数については、1 調査地点あたりの標本数が 4 0 前後になるように、各層に割り当てられた標本数から算出して決定した。
- ③ 調査地点の抽出は、調査地点数が 2 地点以上割り当てられた層については、

$$\left[\frac{\text{層における選挙人名簿登録者数の合計}}{\text{層で算出された調査地点数}} = \text{抽出間隔} \right]$$

を算出し、等間隔抽出法により該当番目が含まれる投票区を抽出した。

- ④ 抽出に際しての各層内における市町の配列順序は、総務省設定の市町村コードに従った。
- ⑤ 調査地点における対象者の抽出は、調査地点 (投票区) 内から選挙人名簿によって等間隔抽出法で抽出した。
- ⑥ 以上の結果、圏域別・市町規模別における標本数・調査地点数は次のとおりである。

〈調査Ⅰ 圏域別・市町規模別 標本数及び調査地点数〉

上段：母集団数

下段：標本数、()内は調査地点数

市町別 圏域	高松市	高松市以外の市	町	計
1. 高松地域	343,627 1,239 (62)	—	48,104 174 (9)	391,731 1,413 (71)
2. 東讃地域	—	75,095 271 (13)	—	75,095 271 (13)
3. 小豆地域	—	—	28,020 101 (5)	28,020 101 (5)
4. 中讃地域	—	166,127 599 (30)	58,865 212 (11)	224,992 811 (41)
5. 西讃地域	—	112,074 404 (21)	—	112,074 404 (21)

〈調査Ⅱ 圏域別・市町規模別 標本数及び調査地点数〉

上段：母集団数

下段：標本数、()内は調査地点数

市町別 圏域	高松市	高松市以外の市	町	計
1. 高松地域	343,627 1,239 (62)	—	48,104 173 (9)	391,731 1,412 (71)
2. 東讃地域	—	75,095 271 (13)	—	75,095 271 (13)
3. 小豆地域	—	—	28,020 101 (5)	28,020 101 (5)
4. 中讃地域	—	166,127 599 (30)	58,865 213 (11)	224,992 812 (41)
5. 西讃地域	—	112,074 404 (21)	—	112,074 404 (21)

6. 報告書の見方

- (1) 回答の比率は、その設問の回答者数を基数として算出し、少数第2位を四捨五入した。このために、百分比の合計が100%にならないことがある。
- (2) グラフにおける「N」は、比率算出の基数であり、その比率は件数を100%として算出した。
- (3) 複数回答の設問の場合、その比率の合計が100%を上回ることがある。
- (4) 調査対象者の職業別及び圏域別の区分は次のとおりである。

◆職業別

農林漁業：農林漁業を営んでいる（家族従業者も含む）

商工業、サービス業、自由業など：商工業、サービス業、自由業などを営んでいる
（家族従業者も含む）

会社、商店、官公庁などに勤務：会社、商店、官公庁などに勤めている（パートも含む）

主婦・主夫：主婦・主夫（家族の中で家事が主な役割の方）

無職：無職（学生を含む）

◆圏域別

高松地域：高松市・三木町・直島町・綾川町

東讃地域：東かがわ市・さぬき市

小豆地域：土庄町・小豆島町

中讃地域：丸亀市・坂出市・善通寺市・宇多津町・琴平町・多度津町・まんのう町

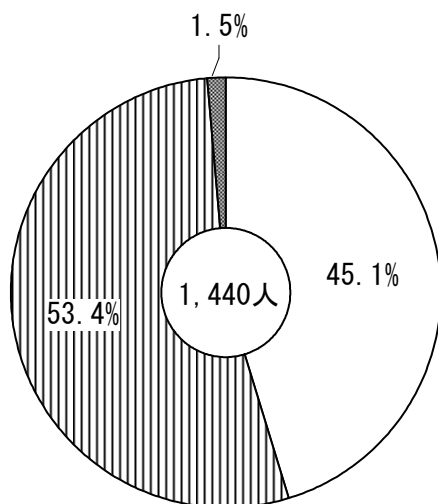
西讃地域：観音寺市・三豊市

II 調査 I

Ⅱ 調査 I

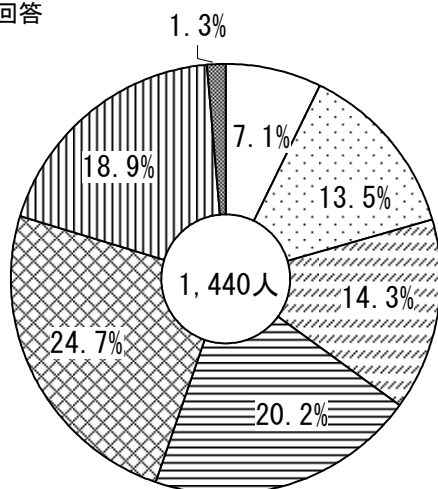
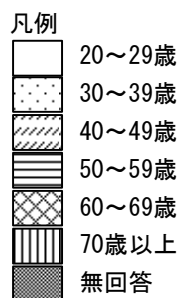
1. 調査回答者の属性

1) 性別



区 分	回答者数(人)	構成比(%)
1. 男性	650	45.1
2. 女性	769	53.4
(無回答)	21	1.5
合 計	1,440	100.0

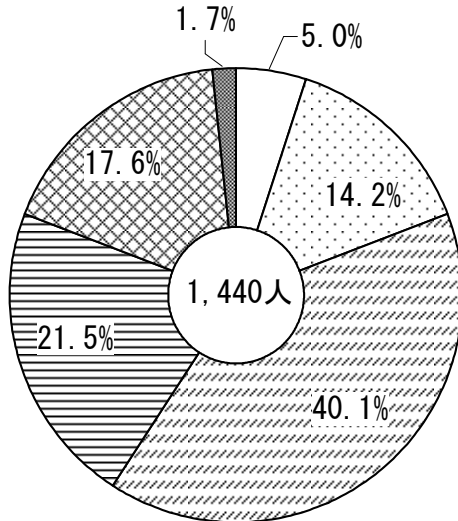
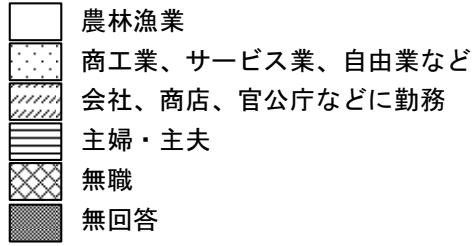
2) 年齢



区 分	回答者数(人)	構成比(%)
1. 20～29歳	102	7.1
2. 30～39歳	195	13.5
3. 40～49歳	206	14.3
4. 50～59歳	291	20.2
5. 60～69歳	355	24.7
6. 70歳以上	272	18.9
(無回答)	19	1.3
合 計	1,440	100.0

3) 職業

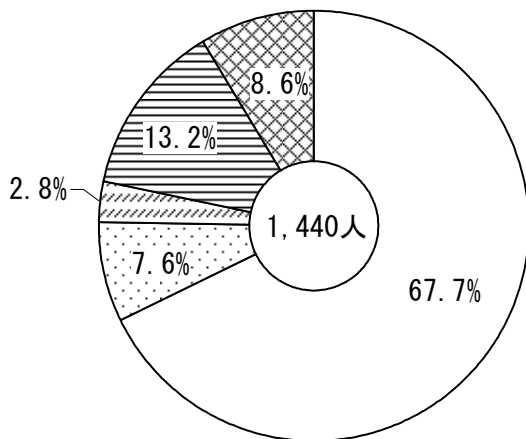
凡例



区分	回答者数(人)	構成比(%)
1. 農林漁業	72	5.0
2. 商工業、サービス業、自由業など	204	14.2
3. 会社、商店、官公庁などに勤務	577	40.1
4. 主婦・主夫	309	21.5
5. 無職	254	17.6
(無回答)	24	1.7
合計	1,440	100.0

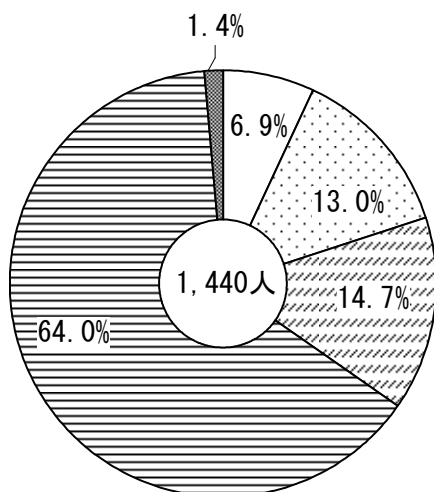
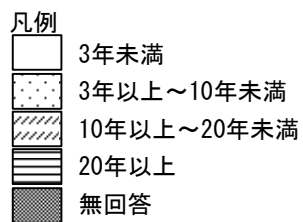
4) 圏域

凡例



区分	回答者数(人)	構成比(%)
1. 高松地域	975	67.7
2. 東讃地域	110	7.6
3. 小豆地域	41	2.8
4. 中讃地域	190	13.2
5. 西讃地域	124	8.6
合計	1,440	100.0

5) 居住年数



区 分	回答者数(人)	構成比(%)
1. 3年未満	100	6.9
2. 3年以上～10年未満	187	13.0
3. 10年以上～20年未満	212	14.7
4. 20年以上	921	64.0
(無回答)	20	1.4
合 計	1,440	100.0

2. 調査の集計結果

(1) 県政の重要度と満足度について

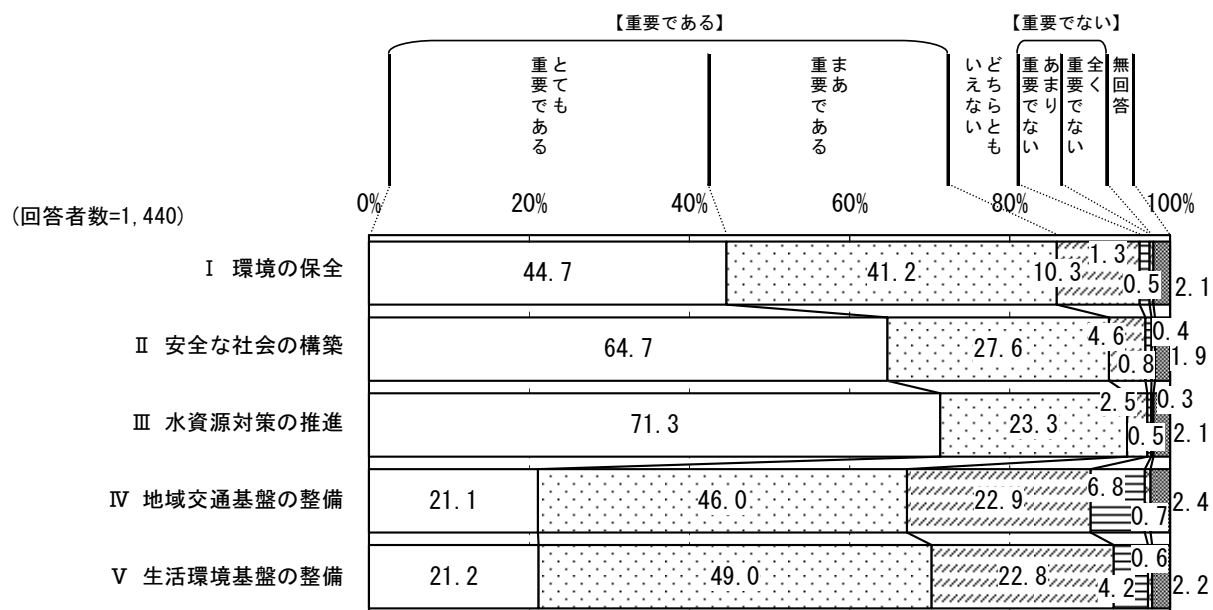
1) 安全で快適な生活空間（重要度）

問1 「安全で快適な生活空間」についておたずねします。I～Vの各施策についてあなたの<重要度>を、それぞれ1～5のうちあてはまる番号を1つだけ選んで、○をつけてください。

(単位：%)

	重要度					
	① とても重要である	② まあ重要である	③ どちらともいえない	④ あまり重要でない	⑤ 全く重要でない	⑥ 無回答
[回答者数=1,440]						
I 環境の保全	44.7	41.2	10.3	1.3	0.5	2.1
II 安全な社会の構築	64.7	27.6	4.6	0.8	0.4	1.9
III 水資源対策の推進	71.3	23.3	2.5	0.5	0.3	2.1
IV 地域交通基盤の整備	21.1	46.0	22.9	6.8	0.7	2.4
V 生活環境基盤の整備	21.2	49.0	22.8	4.2	0.6	2.2

「安全で快適な生活空間」の重要度については、すべての施策項目において「とても重要である」と「まあ重要である」を合わせた【重要である】が6割を超えており、特に、“安全な社会の構築”と“水資源対策の推進”では9割を超え、多くなっている。



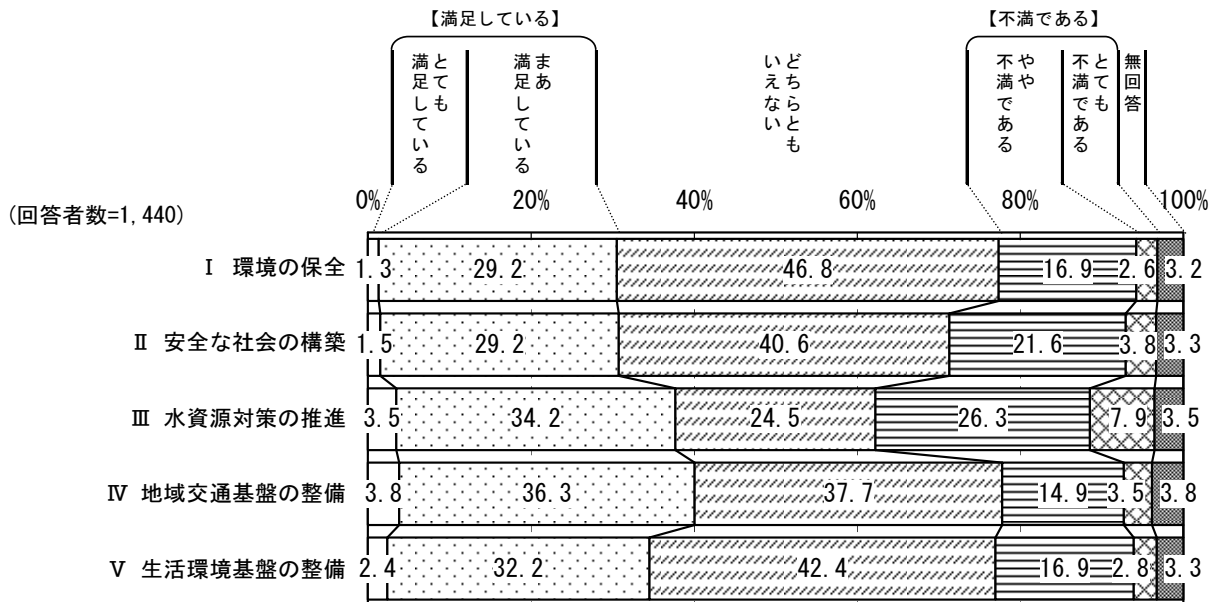
2) 安全で快適な生活空間（満足度）

問1 「安全で快適な生活空間」についておたずねします。I～Vの各施策についてあなたの〈満足度〉を、それぞれ1～5のうちあてはまる番号を1つだけ選んで、○をつけてください。

(単位：%)

	満足度					
	① とても満足している	② まあ満足している	③ どちらともいえない	④ やや不満である	⑤ とても不満である	⑥ 無回答
[回答者数=1,440]						
I 環境の保全	1.3	29.2	46.8	16.9	2.6	3.2
II 安全な社会の構築	1.5	29.2	40.6	21.6	3.8	3.3
III 水資源対策の推進	3.5	34.2	24.5	26.3	7.9	3.5
IV 地域交通基盤の整備	3.8	36.3	37.7	14.9	3.5	3.8
V 生活環境基盤の整備	2.4	32.2	42.4	16.9	2.8	3.3

「安全で快適な生活空間」の満足度については、すべての施策項目において「とても満足している」と「まあ満足している」を合わせた【満足している】が、「とても不満である」と「やや不満である」を合わせた【不満である】を上回っている。特に、“地域交通基盤の整備”では【満足している】が4割を超え、比較的多くなっている。



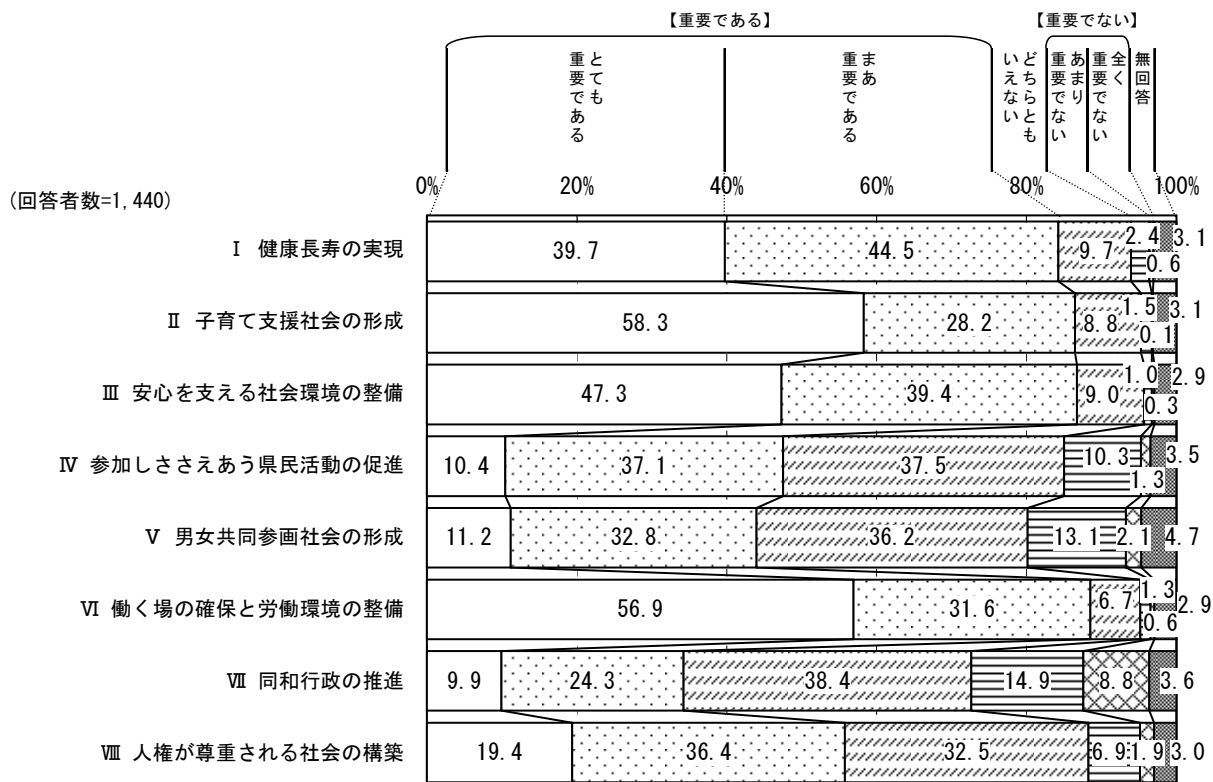
3) ささえあい、安心して暮らせる社会（重要度）

問2 「ささえあい、安心して暮らせる社会」についておたずねします。Ⅰ～Ⅷの各施策についてあなたの＜重要度＞を、それぞれ1～5のうちあてはまる番号を1つだけ選んで、○をつけてください。

(単位：%)

	重要度					
	①とても重要である	②まあ重要である	③どちらともいえない	④あまり重要でない	⑤全く重要でない	⑥無回答
〔回答者数=1,440〕						
Ⅰ 健康長寿の実現	39.7	44.5	9.7	2.4	0.6	3.1
Ⅱ 子育て支援社会の形成	58.3	28.2	8.8	1.5	0.1	3.1
Ⅲ 安心を支える社会環境の整備	47.3	39.4	9.0	1.0	0.3	2.9
Ⅳ 参加しさえあう県民活動の促進	10.4	37.1	37.5	10.3	1.3	3.5
Ⅴ 男女共同参画社会の形成	11.2	32.8	36.2	13.1	2.1	4.7
Ⅵ 働く場の確保と労働環境の整備	56.9	31.6	6.7	1.3	0.6	2.9
Ⅶ 同和行政の推進	9.9	24.3	38.4	14.9	8.8	3.6
Ⅷ 人権が尊重される社会の構築	19.4	36.4	32.5	6.9	1.9	3.0

「ささえあい、安心して暮らせる社会」の重要度については、“参加しさえあう県民活動の促進”と“男女共同参画社会の形成”“同和行政の推進”において「とても重要である」と「まあ重要である」を合わせた【重要である】が5割を下回っている。一方で、その他の多くの施策項目では【重要である】が8割を超え、多くなっている。



4) ささえあい、安心して暮らせる社会（満足度）

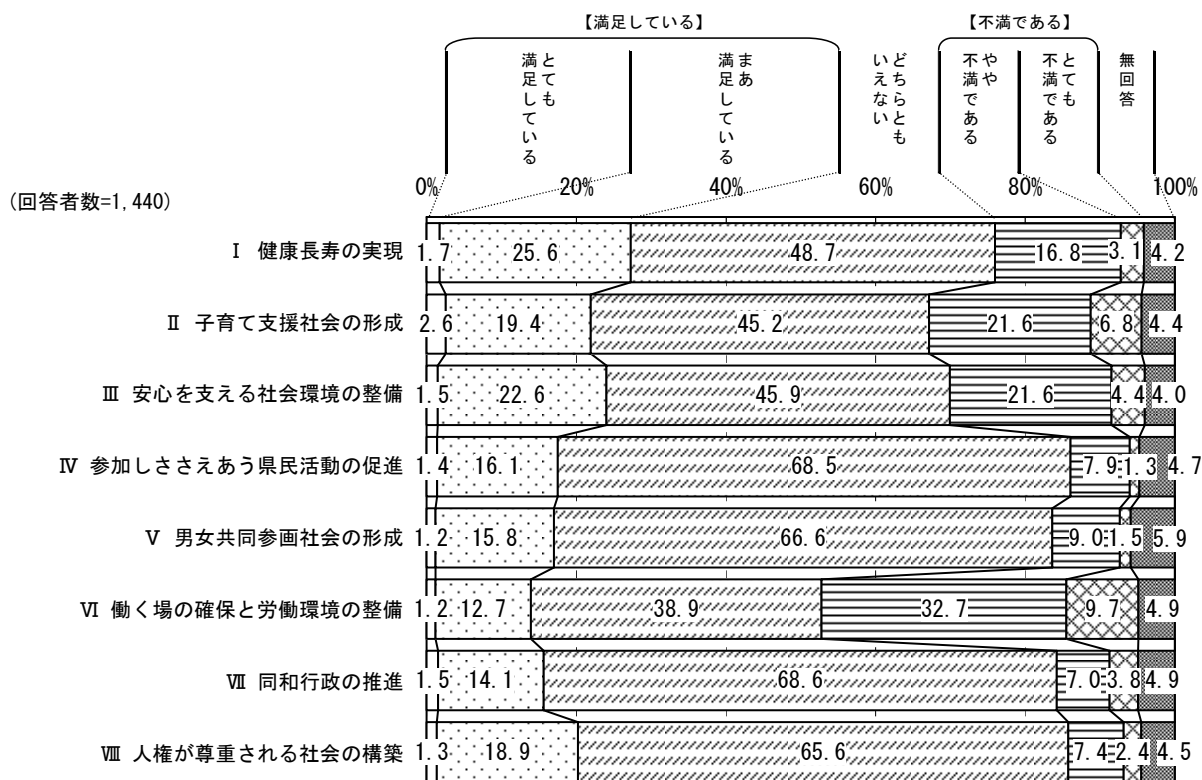
問2 「ささえあい、安心して暮らせる社会」についておたずねします。Ⅰ～Ⅷの各施策についてあなたの〈満足度〉を、それぞれ1～5のうちあてはまる番号を1つだけ選んで、○をつけてください。

(単位：%)

	満足度					
	① とても満足している	② まあ満足している	③ どちらともいえない	④ やや不満である	⑤ とても不満である	⑥ 無回答
Ⅰ 健康長寿の実現	1.7	25.6	48.7	16.8	3.1	4.2
Ⅱ 子育て支援社会の形成	2.6	19.4	45.2	21.6	6.8	4.4
Ⅲ 安心を支える社会環境の整備	1.5	22.6	45.9	21.6	4.4	4.0
Ⅳ 参加しさえあう県民活動の促進	1.4	16.1	68.5	7.9	1.3	4.7
Ⅴ 男女共同参画社会の形成	1.2	15.8	66.6	9.0	1.5	5.9
Ⅵ 働く場の確保と労働環境の整備	1.2	12.7	38.9	32.7	9.7	4.9
Ⅶ 同和行政の推進	1.5	14.1	68.6	7.0	3.8	4.9
Ⅷ 人権が尊重される社会の構築	1.3	18.9	65.6	7.4	2.4	4.5

〔回答者数=1,440〕

「ささえあい、安心して暮らせる社会」の満足度については、“健康長寿の実現”と“参加しさえあう県民活動の促進”“男女共同参画社会の形成”“同和行政の推進”“人権が尊重される社会の構築”において「とても満足している」と「まあ満足している」を合わせた【満足している】が、「とても不満である」と「やや不満である」を合わせた【不満である】を上回っている。しかし、すべての施策項目において【満足している】が3割を下回り少なくなっている。



5) きらめく個性、豊かな心（重要度）

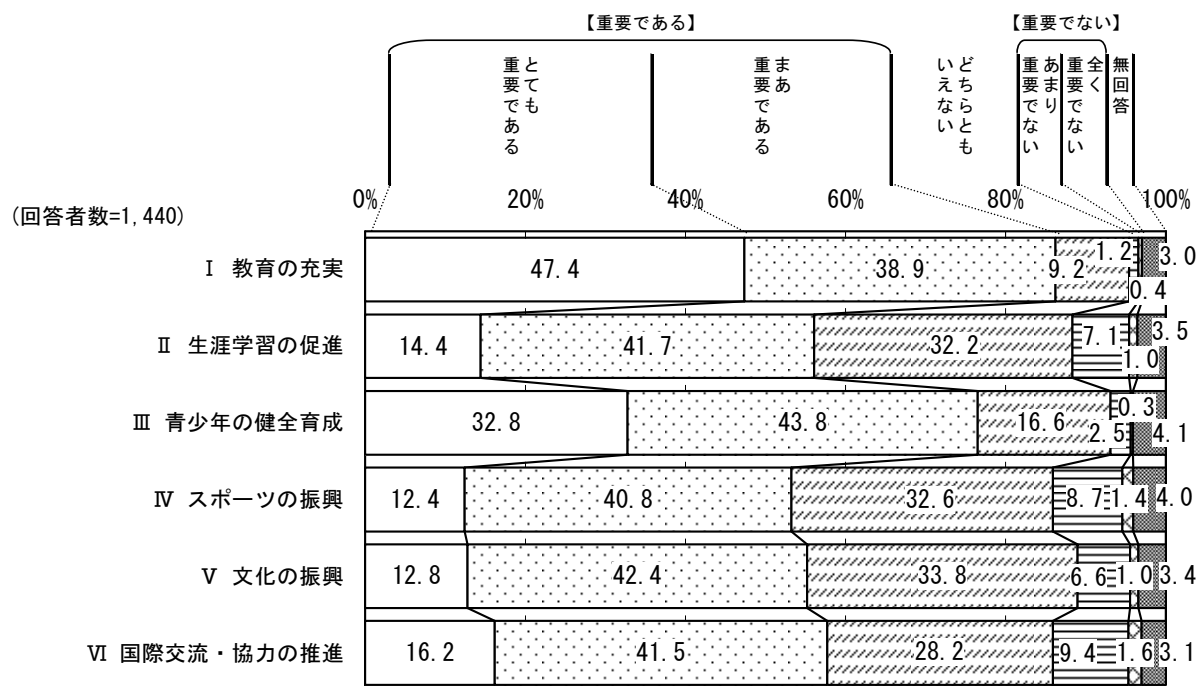
問3 「きらめく個性、豊かな心」についておたずねします。I～VIの各施策についてあなたの<重要度>を、それぞれ1～5のうちあてはまる番号を1つだけ選んで、○をつけてください。

(単位：%)

	重要度					
	①とても重要である	②まあ重要である	③どちらともいえない	④あまり重要でない	⑤全く重要でない	⑥無回答
I 教育の充実	47.4	38.9	9.2	1.2	0.4	3.0
II 生涯学習の促進	14.4	41.7	32.2	7.1	1.0	3.5
III 青少年の健全育成	32.8	43.8	16.6	2.5	0.3	4.1
IV スポーツの振興	12.4	40.8	32.6	8.7	1.4	4.0
V 文化の振興	12.8	42.4	33.8	6.6	1.0	3.4
VI 国際交流・協力の推進	16.2	41.5	28.2	9.4	1.6	3.1

[回答者数=1,440]

「きらめく個性、豊かな心」の重要度については、すべての施策項目において「とても重要である」と「まあ重要である」を合わせた【重要である】が5割を超えており、特に、“教育の充実”と“青少年の健全育成”では7割を超え、多くなっている。



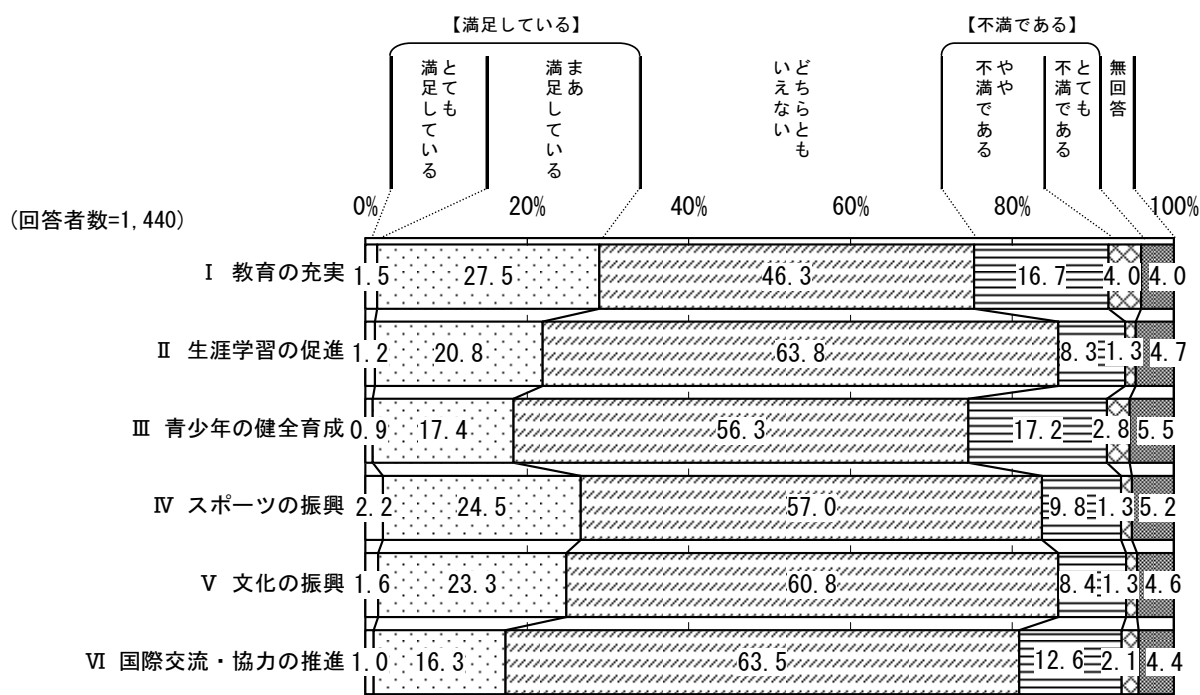
6) きらめく個性、豊かな心（満足度）

問3 「きらめく個性、豊かな心」についておたずねします。I～VIの各施策についてあなたの<満足度>を、それぞれ1～5のうちあてはまる番号を1つだけ選んで、○をつけてください。

(単位：%)

	満足度					
	① とても満足している	② まあ満足している	③ どちらともいえない	④ やや不満である	⑤ とても不満である	⑥ 無回答
〔回答者数=1,440〕						
I 教育の充実	1.5	27.5	46.3	16.7	4.0	4.0
II 生涯学習の促進	1.2	20.8	63.8	8.3	1.3	4.7
III 青少年の健全育成	0.9	17.4	56.3	17.2	2.8	5.5
IV スポーツの振興	2.2	24.5	57.0	9.8	1.3	5.2
V 文化の振興	1.6	23.3	60.8	8.4	1.3	4.6
VI 国際交流・協力の推進	1.0	16.3	63.5	12.6	2.1	4.4

「きらめく個性、豊かな心」の満足度については、“青少年の健全育成”を除く、すべての施策項目において「とても満足している」と「まあ満足している」を合わせた【満足している】が、「とても不満である」と「やや不満である」を合わせた【不満である】を上回っている。しかし、すべての施策項目において【満足している】が3割を下回り少なくなっている。



7) 創造性と活力あふれる地域（重要度）

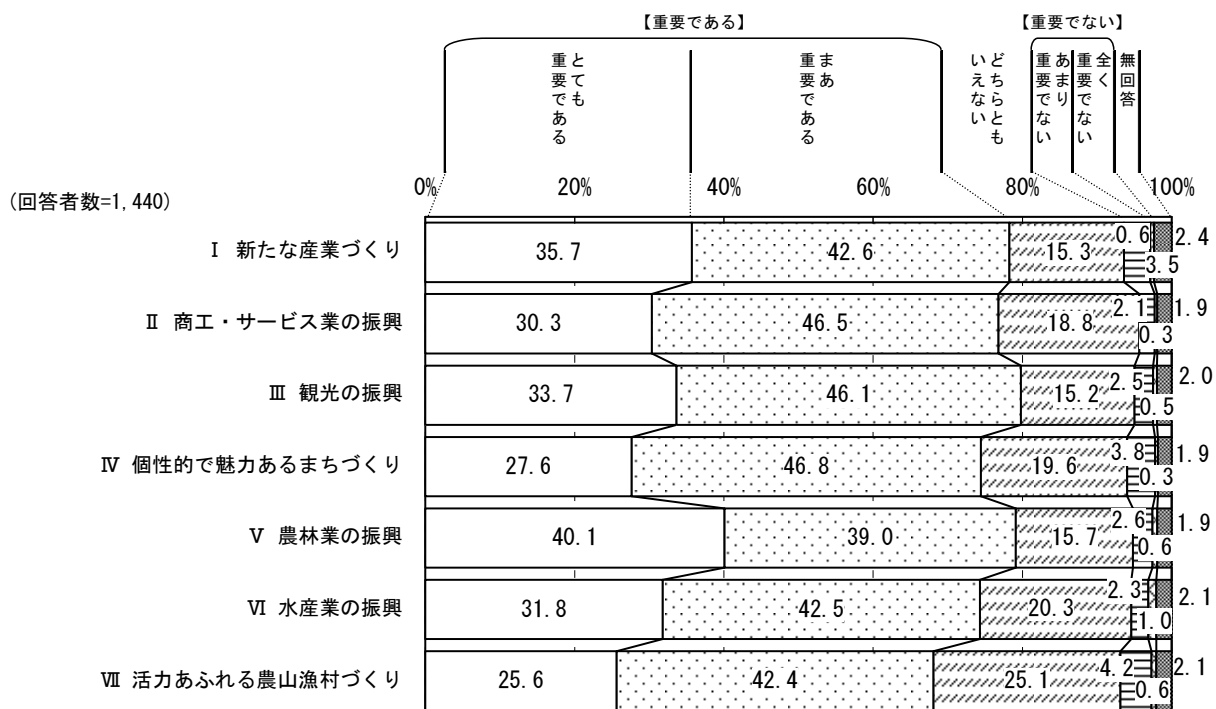
問4 「創造性と活力あふれる地域」についておたずねします。Ⅰ～Ⅶの各施策についてあなたの<重要度>を、それぞれ1～5のうちあてはまる番号を1つだけ選んで、○をつけてください。

(単位：%)

	重要度					
	①とても重要である	②まあ重要である	③どちらともいえない	④あまり重要でない	⑤全く重要でない	⑥無回答
Ⅰ 新たな産業づくり	35.7	42.6	15.3	3.5	0.6	2.4
Ⅱ 商工・サービス業の振興	30.3	46.5	18.8	2.1	0.3	1.9
Ⅲ 観光の振興	33.7	46.1	15.2	2.5	0.5	2.0
Ⅳ 個性的で魅力あるまちづくり	27.6	46.8	19.6	3.8	0.3	1.9
Ⅴ 農林業の振興	40.1	39.0	15.7	2.6	0.6	1.9
Ⅵ 水産業の振興	31.8	42.5	20.3	2.3	1.0	2.1
Ⅶ 活力あふれる農山漁村づくり	25.6	42.4	25.1	4.2	0.6	2.1

〔回答者数=1,440〕

「創造性と活力あふれる地域」の重要度については、すべての施策項目において「とても重要である」と「まあ重要である」を合わせた【重要である】が6割を超えており、特に、“観光の振興”では79.8%と最も多くなっている。



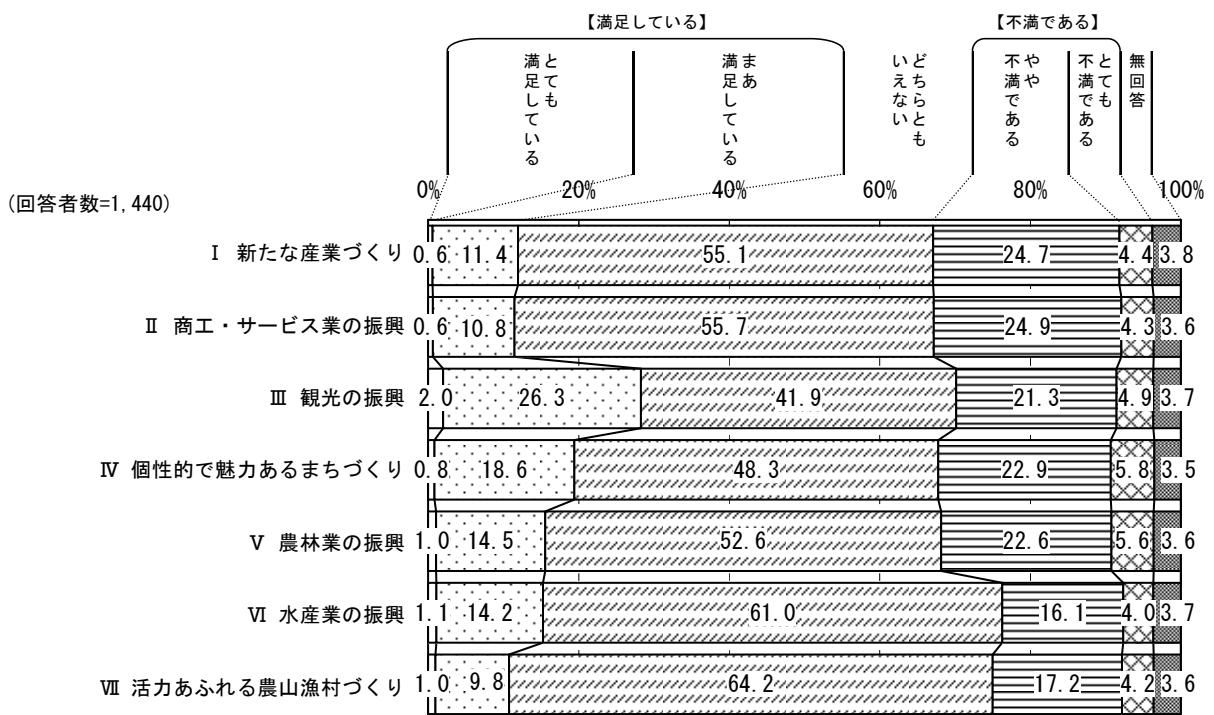
8) 創造性と活力あふれる地域（満足度）

問4 「創造性と活力あふれる地域」についておたずねします。I～VIIの各施策についてあなたの<満足度>を、それぞれ1～5のうちあてはまる番号を1つだけ選んで、○をつけてください。

(単位：%)

	満足度					
	① とても満足している	② まあ満足している	③ どちらともいえない	④ やや不満である	⑤ とても不満である	⑥ 無回答
〔回答者数=1,440〕						
I 新たな産業づくり	0.6	11.4	55.1	24.7	4.4	3.8
II 商工・サービス業の振興	0.6	10.8	55.7	24.9	4.3	3.6
III 観光の振興	2.0	26.3	41.9	21.3	4.9	3.7
IV 個性的で魅力あるまちづくり	0.8	18.6	48.3	22.9	5.8	3.5
V 農林業の振興	1.0	14.5	52.6	22.6	5.6	3.6
VI 水産業の振興	1.1	14.2	61.0	16.1	4.0	3.7
VII 活力あふれる農山漁村づくり	1.0	9.8	64.2	17.2	4.2	3.6

「創造性と活力あふれる地域」の満足度については、「観光の振興」を除く、すべての施策項目において「とても満足している」と「まあ満足している」を合わせた【満足している】が、「とても不満である」と「やや不満である」を合わせた【不満である】を下回り少なくなっている。



9) 新時代の基盤 (重要度)

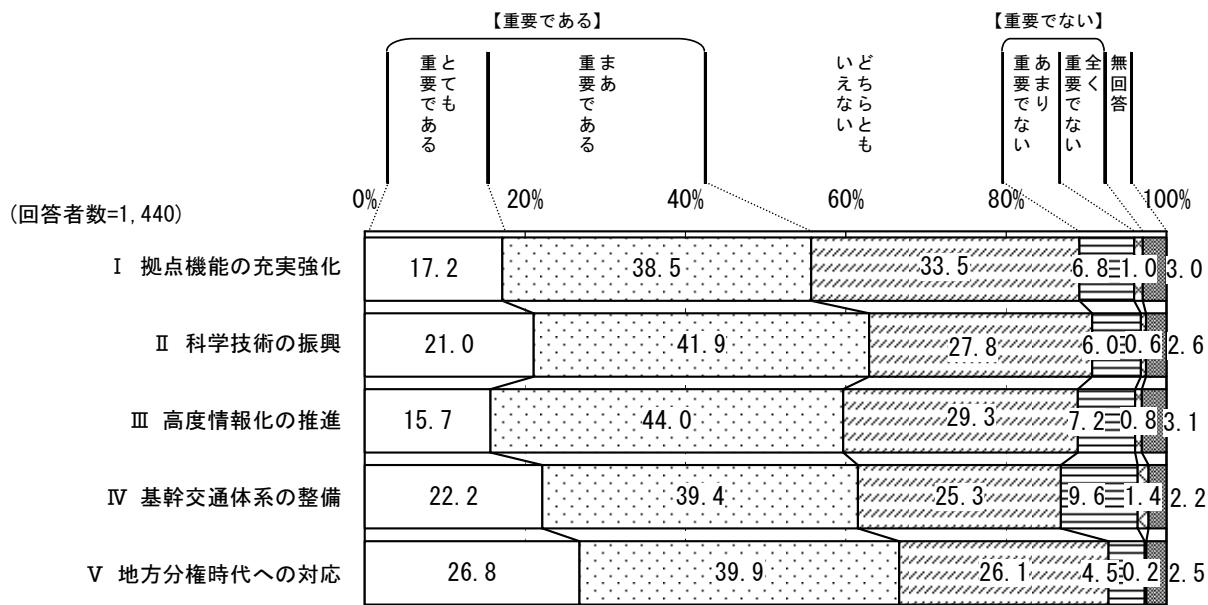
問5 「新時代の基盤」についておたずねします。I～Vの各施策についてあなたの<重要度>を、それぞれ1～5のうちあてはまる番号を1つだけ選んで、○をつけてください。

(単位：%)

	重要度					
	① とても重要である	② まあ重要である	③ どちらともいえない	④ あまり重要でない	⑤ 全く重要でない	⑥ 無回答
I 拠点機能の充実強化	17.2	38.5	33.5	6.8	1.0	3.0
II 科学技術の振興	21.0	41.9	27.8	6.0	0.6	2.6
III 高度情報化の推進	15.7	44.0	29.3	7.2	0.8	3.1
IV 基幹交通体系の整備	22.2	39.4	25.3	9.6	1.4	2.2
V 地方分権時代への対応	26.8	39.9	26.1	4.5	0.2	2.5

〔回答者数=1,440〕

「新時代の基盤」の重要度については、すべての施策項目において「とても重要である」と「まあ重要である」を合わせた【重要である】が5割を超えており、特に、“地方分権時代への対応”では66.7%と最も多くなっている。



10) 新時代の基盤（満足度）

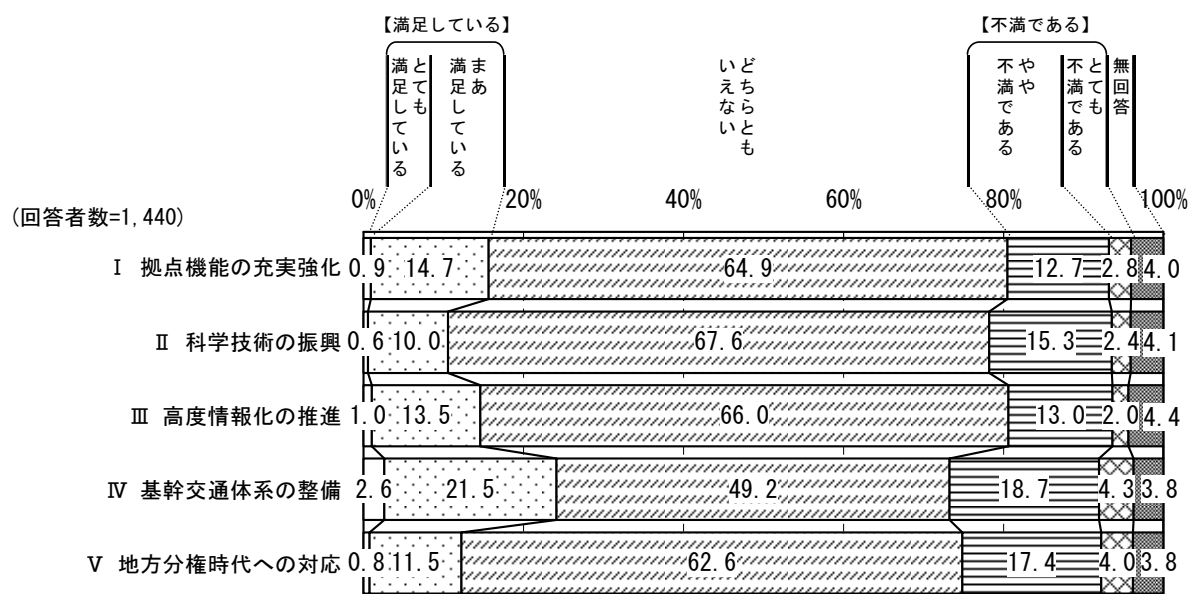
問5 「新時代の基盤」についておたずねします。I～Vの各施策についてあなたの＜満足度＞を、それぞれ1～5のうちあてはまる番号を1つだけ選んで、○をつけてください。

(単位：%)

	満足度					
	① とても満足している	② まあ満足している	③ どちらともいえない	④ やや不満である	⑤ とても不満である	⑥ 無回答
I 拠点機能の充実強化	0.9	14.7	64.9	12.7	2.8	4.0
II 科学技術の振興	0.6	10.0	67.6	15.3	2.4	4.1
III 高度情報化の推進	1.0	13.5	66.0	13.0	2.0	4.4
IV 基幹交通体系の整備	2.6	21.5	49.2	18.7	4.3	3.8
V 地方分権時代への対応	0.8	11.5	62.6	17.4	4.0	3.8

〔回答者数=1,440〕

「新時代の基盤」の満足度については、“拠点機能の充実強化”と“基幹交通体系の整備”では「とても満足している」と「まあ満足している」を合わせた【満足している】が、「とても不満である」と「やや不満である」を合わせた【不満である】を上回っているが、【満足している】において3割を下回り少なくなっている。



(2) 次期総合計画について

1) 真に豊かさを実感できる生活を送るうえで重要なこと

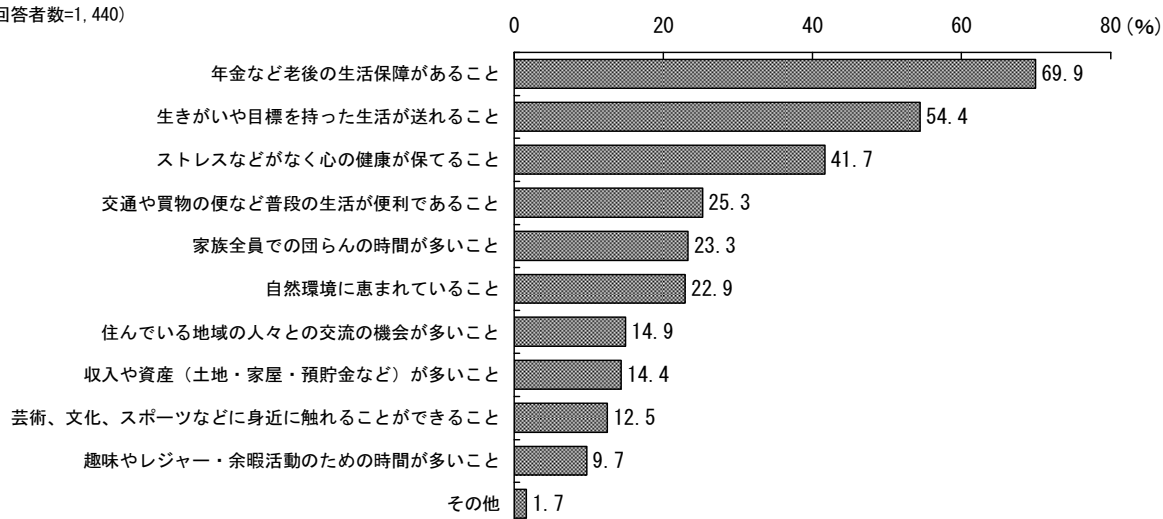
問6 あなたにとって「真に豊かさを実感できる生活」を送るうえで、特に重要と思うものはどれですか。次の中から3つまで選んでください。

〔回答者数=1,440〕

1	年金など老後の生活保障があること	69.9%
2	生きがいや目標を持った生活が送れること	54.4%
3	ストレスなどがなく心の健康が保てること	41.7%
4	交通や買物の便など普段の生活が便利であること	25.3%
5	家族全員での団らんの時間が多いこと	23.3%
6	自然環境に恵まれていること	22.9%
7	住んでいる地域の人々との交流の機会が多いこと	14.9%
8	収入や資産（土地・家屋・預貯金など）が多いこと	14.4%
9	芸術、文化、スポーツなどに身近に触れることができること	12.5%
10	趣味やレジャー・余暇活動のための時間が多いこと	9.7%
11	その他	1.7%

「真に豊かさを実感できる生活」を送るうえで特に重要と思うものは、「年金など老後の生活保障があること」が69.9%で最も多く、次いで「生きがいや目標を持った生活が送れること」が54.4%、「ストレスなどがなく心の健康が保てること」が41.7%となっている。

(回答者数=1,440)



2) 災害から地域を守る上で重要なこと

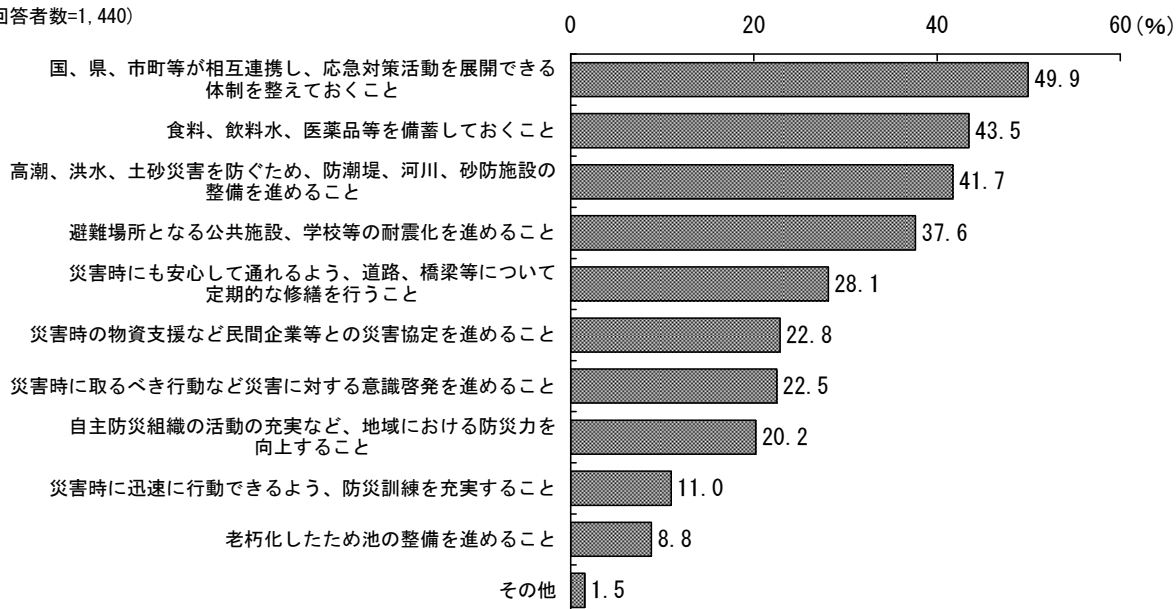
問7 災害から地域を守るうえで、特に重要と思うものはどれですか。次の中から3つまで選んでください。

[回答者数=1,440]

1	国、県、市町等が相互連携し、応急対策活動を展開できる体制を整えておくこと	49.9%
2	食料、飲料水、医薬品等を備蓄しておくこと	43.5%
3	高潮、洪水、土砂災害を防ぐため、防潮堤、河川、砂防施設の整備を進めること	41.7%
4	避難場所となる公共施設、学校等の耐震化を進めること	37.6%
5	災害時にも安心して通れるよう、道路、橋梁等について定期的な修繕を行うこと	28.1%
6	災害時の物資支援など民間企業等との災害協定を進めること	22.8%
7	災害時に取るべき行動など災害に対する意識啓発を進めること	22.5%
8	自主防災組織の活動の充実など、地域における防災力を向上すること	20.2%
9	災害時に迅速に行動できるよう、防災訓練を充実すること	11.0%
10	老朽化したため池の整備を進めること	8.8%
11	その他	1.5%

災害から地域を守るうえで特に重要と思うものは、「国、県、市町等が相互連携し、応急対策活動を展開できる体制を整えておくこと」が49.9%で最も多く、次いで「食料、飲料水、医薬品等を備蓄しておくこと」が43.5%、「高潮、洪水、土砂災害を防ぐため、防潮堤、河川、砂防施設の整備を進めること」が41.7%となっている。

(回答者数=1,440)



3) 環境保全対策として重要なこと

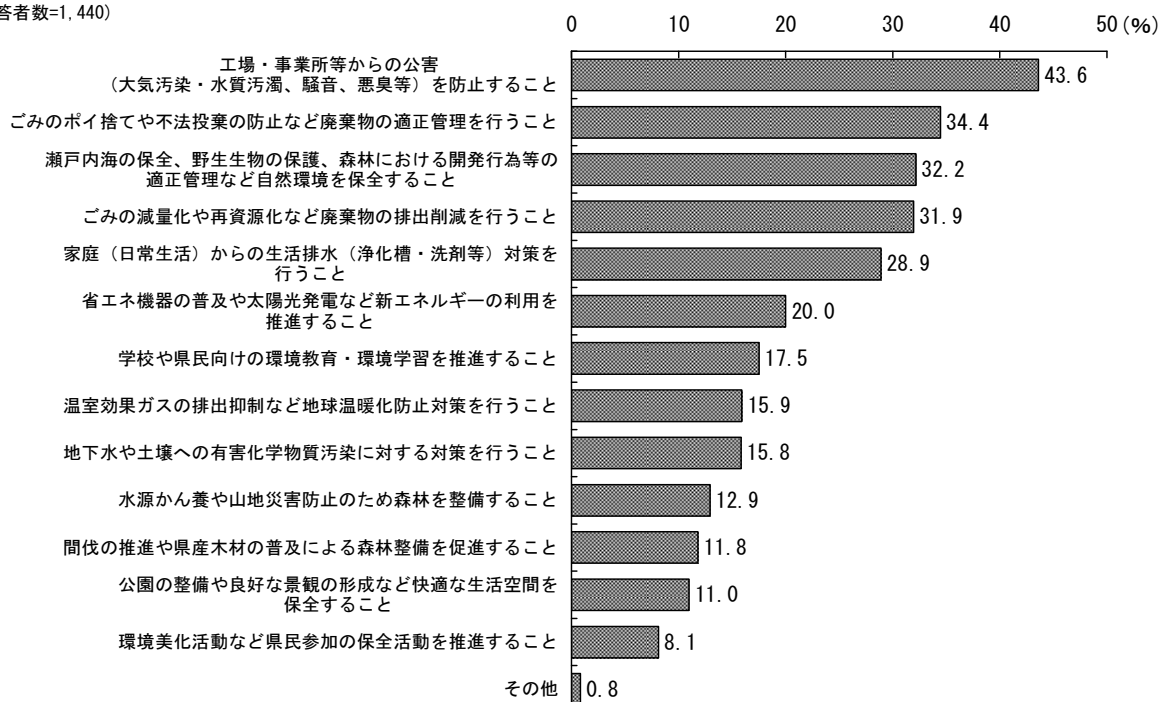
問8 環境保全対策として、特に重要と思うものはどれですか。次の中から3つまで選んでください。

[回答者数=1,440]

1	工場・事業所等からの公害（大気汚染・水質汚濁、騒音、悪臭等）を防止すること	43.6%
2	ごみのポイ捨てや不法投棄の防止など廃棄物の適正管理を行うこと	34.4%
3	瀬戸内海の保全、野生生物の保護、森林における開発行為等の適正管理など自然環境を保全すること	32.2%
4	ごみの減量化や再資源化など廃棄物の排出削減を行うこと	31.9%
5	家庭（日常生活）からの生活排水（浄化槽・洗剤等）対策を行うこと	28.9%
6	省エネ機器の普及や太陽光発電など新エネルギーの利用を推進すること	20.0%
7	学校や県民向けの環境教育・環境学習を推進すること	17.5%
8	温室効果ガスの排出抑制など地球温暖化防止対策を行うこと	15.9%
9	地下水や土壌への有害化学物質汚染に対する対策を行うこと	15.8%
10	水源かん養や山地災害防止のため森林を整備すること	12.9%
11	間伐の推進や県産木材の普及による森林整備を促進すること	11.8%
12	公園の整備や良好な景観の形成など快適な生活空間を保全すること	11.0%
13	環境美化活動など県民参加の保全活動を推進すること	8.1%
14	その他	0.8%

環境保全対策として特に重要と思うものは、「工場・事業所等からの公害（大気汚染・水質汚濁、騒音、悪臭等）を防止すること」が43.6%で最も多く、次いで「ごみのポイ捨てや不法投棄の防止など廃棄物の適正管理を行うこと」が34.4%、「瀬戸内海の保全、野生生物の保護、森林における開発行為等の適正管理など自然環境を保全すること」が32.2%となっている。

(回答者数=1,440)



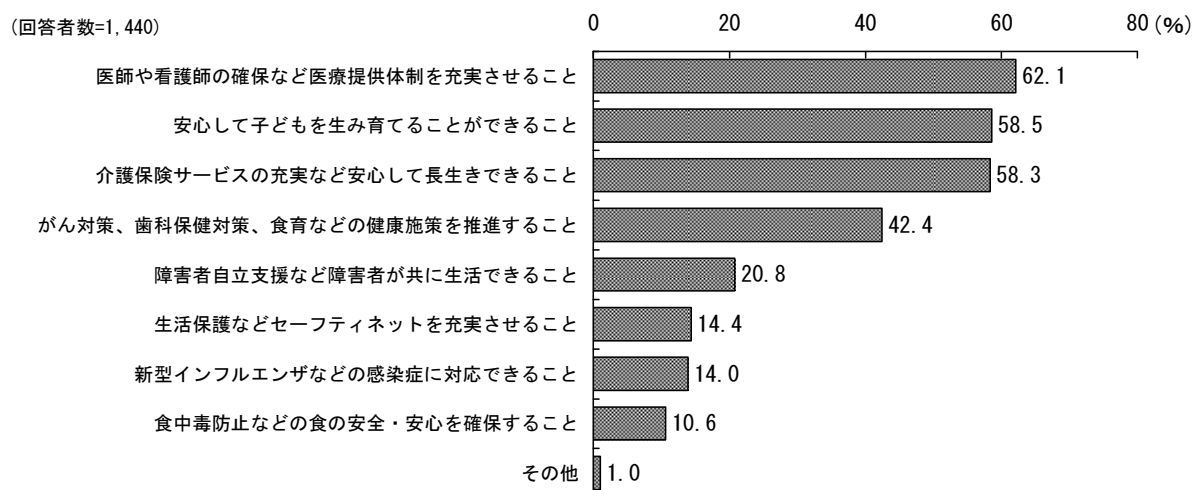
4) 健康増進や福祉の充実で重要なこと

問9 県民の健康を増進し、福祉を充実させるうえで、特に重要と思うものはどれですか。次の中から3つまで選んでください。

[回答者数=1,440]

1	医師や看護師の確保など医療提供体制を充実させること	62.1%
2	安心して子どもを産み育てることができること	58.5%
3	介護保険サービスの充実など安心して長生きできること	58.3%
4	がん対策、歯科保健対策、食育などの健康施策を推進すること	42.4%
5	障害者自立支援など障害者が共に生活できること	20.8%
6	生活保護などセーフティネットを充実させること	14.4%
7	新型インフルエンザなどの感染症に対応できること	14.0%
8	食中毒防止などの食の安全・安心を確保すること	10.6%
9	その他	1.0%

県民の健康を増進し、福祉を充実させるうえで特に重要と思うものは、「医師や看護師の確保など医療提供体制を充実させること」が62.1%で最も多く、次いで「安心して子どもを産み育てることができること」が58.5%、「介護保険サービスの充実など安心して長生きできること」が58.3%となっている。



5) 雇用の安定と促進を図るために重要なこと

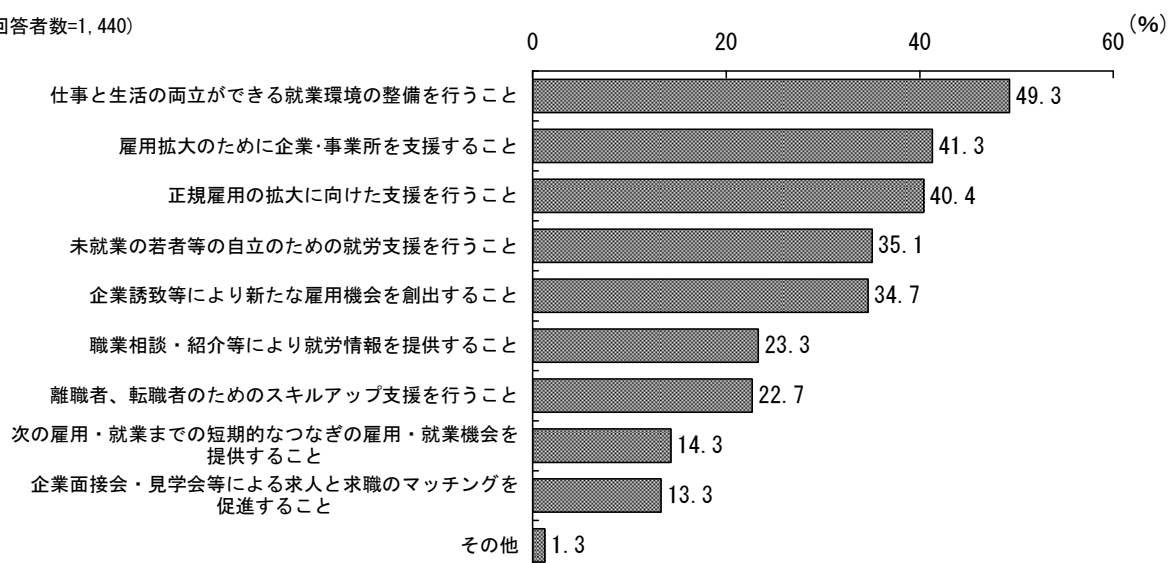
問10 雇用の安定と促進を図るため、特に重要と思うものはどれですか。次の中から3つまで選んでください。

[回答者数=1,440]

1	仕事と生活の両立ができる就業環境の整備を行うこと	49.3%
2	雇用拡大のために企業・事業所を支援すること	41.3%
3	正規雇用の拡大に向けた支援を行うこと	40.4%
4	未就業の若者等の自立のための就労支援を行うこと	35.1%
5	企業誘致等により新たな雇用機会を創出すること	34.7%
6	職業相談・紹介等により就労情報を提供すること	23.3%
7	離職者、転職者のためのスキルアップ支援を行うこと	22.7%
8	次の雇用・就業までの短期的なつなぎの雇用・就業機会を提供すること	14.3%
9	企業面接会・見学会等による求人と求職のマッチングを促進すること	13.3%
10	その他	1.3%

雇用の安定と促進を図るために特に重要と思うものは、「仕事と生活の両立ができる就業環境の整備を行うこと」が49.3%で最も多く、次いで「雇用拡大のために企業・事業所を支援すること」が41.3%、「正規雇用の拡大に向けた支援を行うこと」が40.4%となっている。

(回答者数=1,440)



6) 県産品の消費拡大、競争力強化を図るために重要なこと

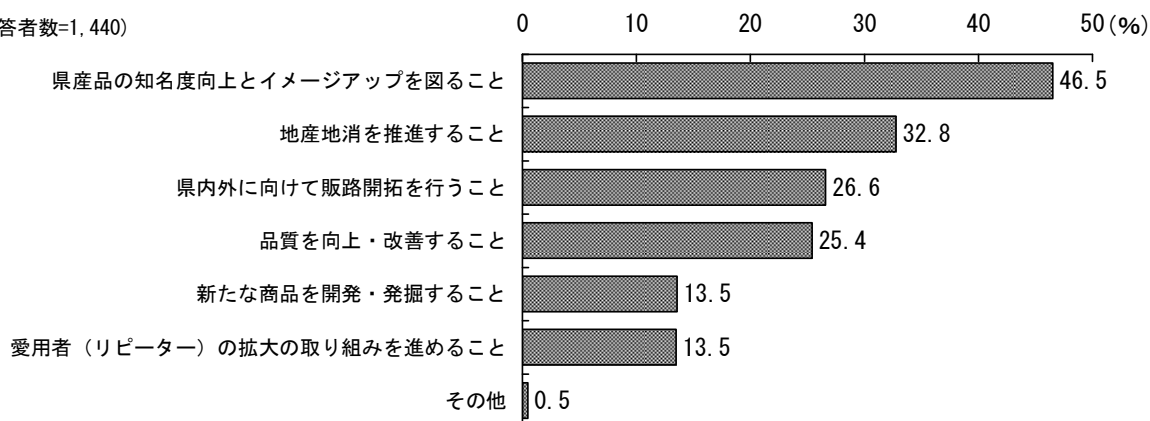
問11 県産品の消費拡大、競争力強化を図るため、特に重要と思うものはどれですか。次の中から2つまで選んでください。

[回答者数=1,440]

1 県産品の知名度向上とイメージアップを図ること	46.5%
2 地産地消を推進すること	32.8%
3 県内外に向けて販路開拓を行うこと	26.6%
4 品質を向上・改善すること	25.4%
5 新たな商品を開発・発掘すること	13.5%
6 愛用者（リピーター）の拡大の取り組みを進めること	13.5%
7 その他	0.5%

県産品の消費拡大、競争力強化を図るために特に重要と思うものは、「県産品の知名度向上とイメージアップを図ること」が46.5%で最も多く、次いで「地産地消を推進すること」が32.8%、「県内外に向けて販路開拓を行うこと」が26.6%となっている。

(回答者数=1,440)



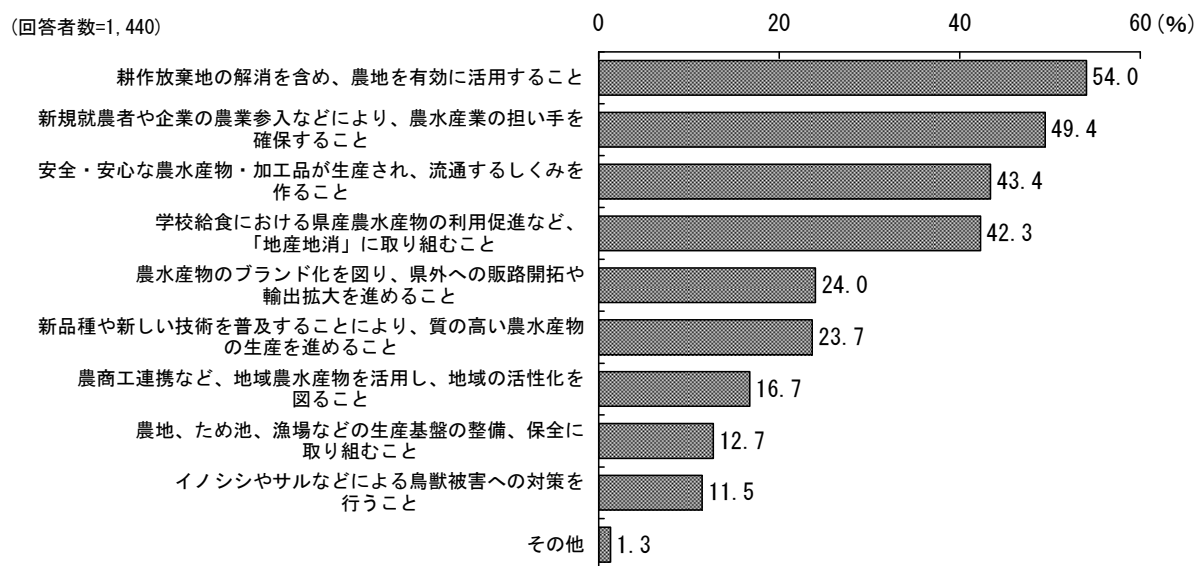
7) 農水産業を活性化するために重要なこと

問12 農水産業を活性化するために、特に重要と思うものはどれですか。次の中から3つまで選んでください。

〔回答者数=1,440〕

1	耕作放棄地の解消を含め、農地を有効に活用すること	54.0%
2	新規就農者や企業の農業参入などにより、農水産業の担い手を確保すること	49.4%
3	安全・安心な農水産物・加工品が生産され、流通するしくみを作ること	43.4%
4	学校給食における県産農水産物の利用促進など、「地産地消」に取り組むこと	42.3%
5	農水産物のブランド化を図り、県外への販路開拓や輸出拡大を進めること	24.0%
6	新品種や新しい技術を普及することにより、質の高い農水産物の生産を進めること	23.7%
7	農商工連携など、地域農水産物を活用し、地域の活性化を図ること	16.7%
8	農地、ため池、漁場などの生産基盤の整備、保全に取り組むこと	12.7%
9	イノシシやサルなどによる鳥獣被害への対策を行うこと	11.5%
10	その他	1.3%

農水産業を活性化するために特に重要と思うものは、「耕作放棄地の解消を含め、農地を有効に活用すること」が54.0%で最も多く、次いで「新規就農者や企業の農業参入などにより、農水産業の担い手を確保すること」が49.4%、「安全・安心な農水産物・加工品が生産され、流通するしくみを作ること」が43.4%となっている。



8) 交通事故防止対策として重要なこと

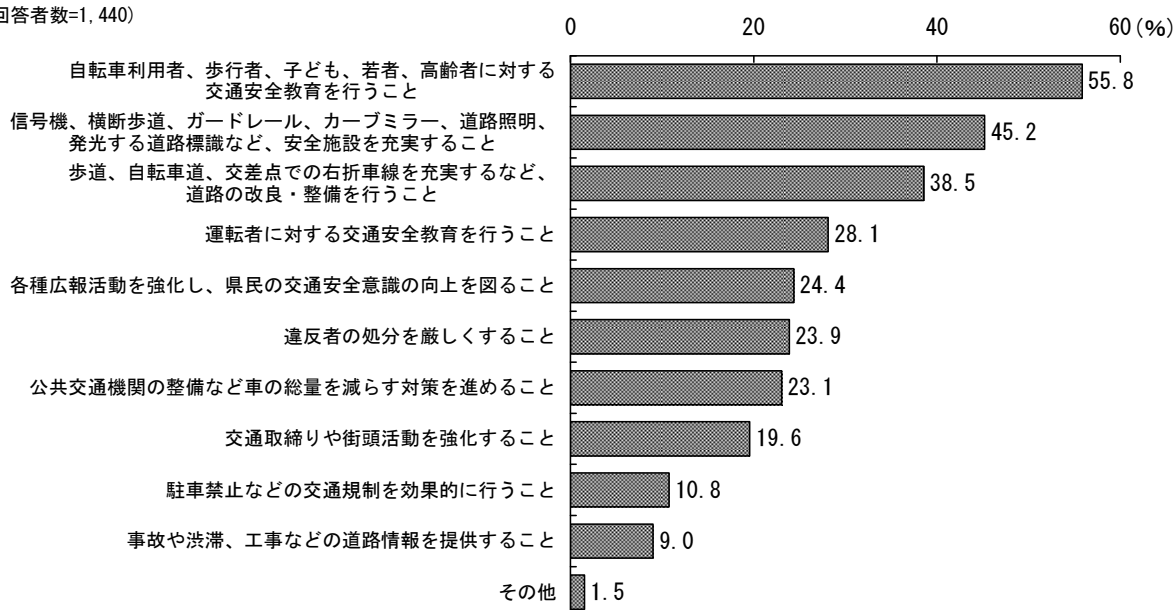
問13 交通事故防止対策として、特に重要と思うものはどれですか。次の中から3つまで選んでください。

〔回答者数=1,440〕

1	自転車利用者、歩行者、子ども、若者、高齢者に対する交通安全教育を行うこと	55.8%
2	信号機、横断歩道、ガードレール、カーブミラー、道路照明、発光する道路標識など、安全施設を充実すること	45.2%
3	歩道、自転車道、交差点での右折車線を充実するなど、道路の改良・整備を行うこと	38.5%
4	運転者に対する交通安全教育を行うこと	28.1%
5	各種広報活動を強化し、県民の交通安全意識の向上を図ること	24.4%
6	違反者の処分を厳しくすること	23.9%
7	公共交通機関の整備など車の総量を減らす対策を進めること	23.1%
8	交通取締りや街頭活動を強化すること	19.6%
9	駐車禁止などの交通規制を効果的に行うこと	10.8%
10	事故や渋滞、工事などの道路情報を提供すること	9.0%
11	その他	1.5%

交通事故防止対策として特に重要と思うものは、「自転車利用者、歩行者、子ども、若者、高齢者に対する交通安全教育を行うこと」が55.8%で最も多く、次いで「信号機、横断歩道、ガードレール、カーブミラー、道路照明、発光する道路標識など、安全施設を充実すること」が45.2%、「歩道、自転車道、交差点での右折車線を充実するなど、道路の改良・整備を行うこと」が38.5%となっている。

(回答者数=1,440)



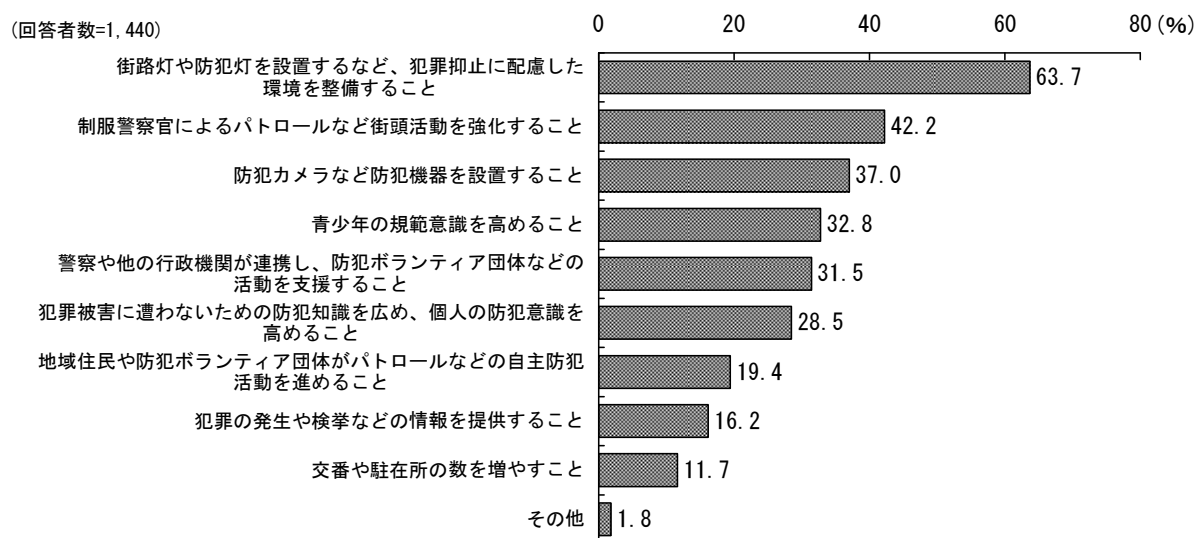
9) 安全で安心なまちづくりのために重要なこと

問14 犯罪のない安全で安心なまちづくりのために特に重要と思うものはどれですか。
次の中から3つまで選んでください。

〔回答者数=1,440〕

1	街路灯や防犯灯を設置するなど、犯罪抑止に配慮した環境を整備すること	63.7%
2	制服警察官によるパトロールなど街頭活動を強化すること	42.2%
3	防犯カメラなど防犯機器を設置すること	37.0%
4	青少年の規範意識を高めること	32.8%
5	警察や他の行政機関が連携し、防犯ボランティア団体などの活動を支援すること	31.5%
6	犯罪被害に遭わないための防犯知識を広め、個人の防犯意識を高めること	28.5%
7	地域住民や防犯ボランティア団体がパトロールなどの自主防犯活動を進めること	19.4%
8	犯罪の発生や検挙などの情報を提供すること	16.2%
9	交番や駐在所の数を増やすこと	11.7%
10	その他	1.8%

犯罪のない安全で安心なまちづくりのために特に重要と思うものは、「街路灯や防犯灯を設置するなど、犯罪抑止に配慮した環境を整備すること」が63.7%で最も多く、次いで「制服警察官によるパトロールなど街頭活動を強化すること」が42.2%、「防犯カメラなど防犯機器を設置すること」が37.0%となっている。



10) 香川県のあり方として望ましい姿

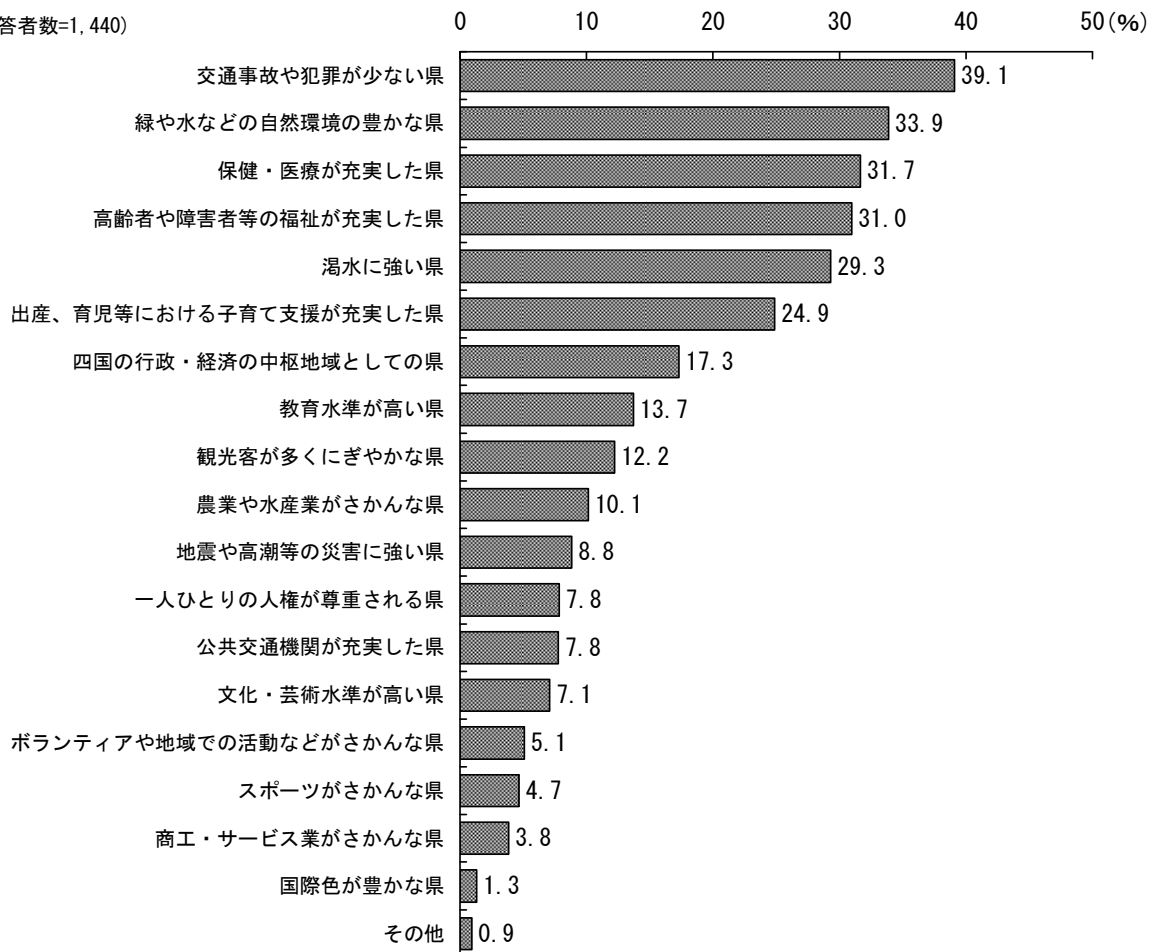
問15 将来の香川県のあり方として望ましい姿と思うものはどれですか。次の中から3つまで選んでください。

〔回答者数=1,440〕

1	交通事故や犯罪が少ない県	39.1%
2	緑や水などの自然環境の豊かな県	33.9%
3	保健・医療が充実した県	31.7%
4	高齢者や障害者等の福祉が充実した県	31.0%
5	渇水に強い県	29.3%
6	出産、育児等における子育て支援が充実した県	24.9%
7	四国の行政・経済の中核地域としての県	17.3%
8	教育水準が高い県	13.7%
9	観光客が多くにぎやかな県	12.2%
10	農業や水産業がさかんな県	10.1%
11	地震や高潮等の災害に強い県	8.8%
12	一人ひとりの人権が尊重される県	7.8%
13	公共交通機関が充実した県	7.8%
14	文化・芸術水準が高い県	7.1%
15	ボランティアや地域での活動などがさかんな県	5.1%
16	スポーツがさかんな県	4.7%
17	商工・サービス業がさかんな県	3.8%
18	国際色が豊かな県	1.3%
19	その他	0.9%

将来の香川県のあり方として望ましい姿と思うものは、「交通事故や犯罪が少ない県」が39.1%で最も多く、次いで「緑や水などの自然環境の豊かな県」が33.9%、「保健・医療が充実した県」が31.7%となっている。

(回答者数=1,440)

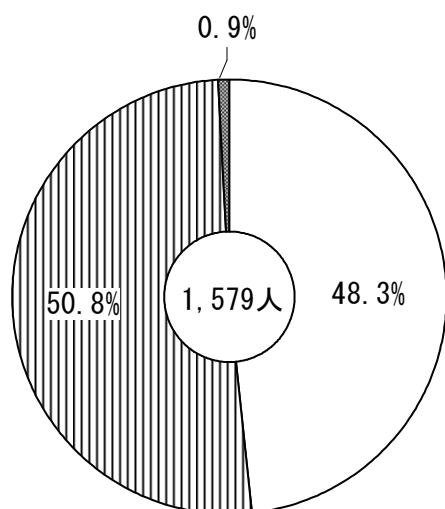


Ⅲ 調査Ⅱ

Ⅲ 調査Ⅱ

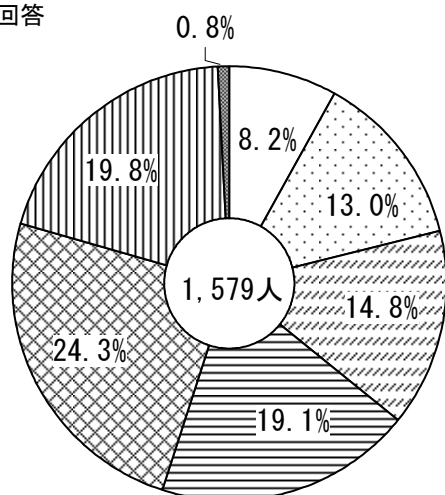
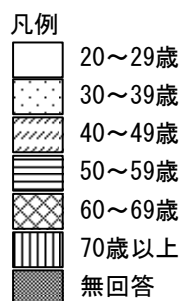
1. 調査回答者の属性

1) 性別



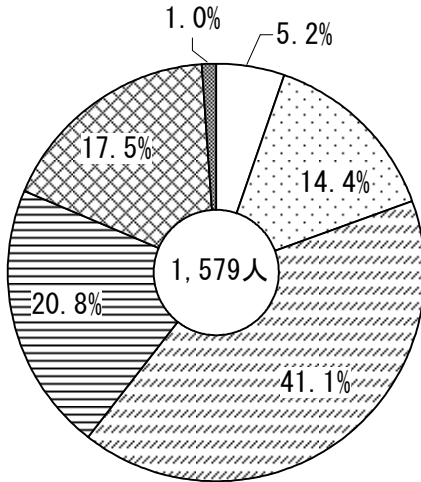
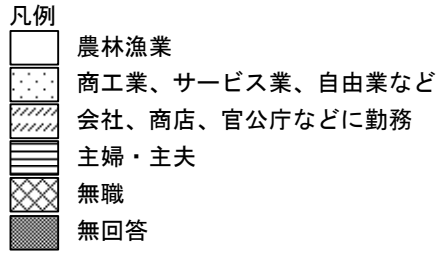
区 分	回答者数(人)	構成比 (%)
1. 男性	762	48.3
2. 女性	802	50.8
(無回答)	15	0.9
合 計	1,579	100.0

2) 年齢



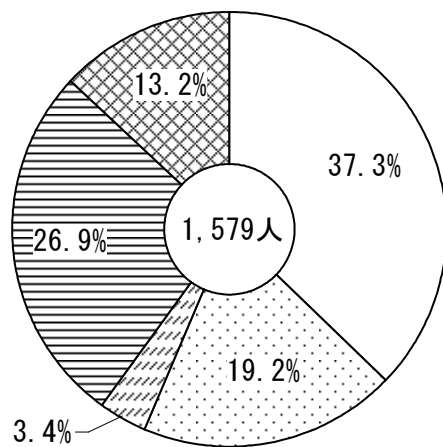
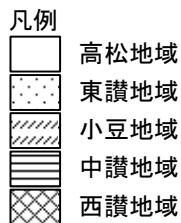
区 分	回答者数(人)	構成比 (%)
1. 20～29歳	129	8.2
2. 30～39歳	205	13.0
3. 40～49歳	234	14.8
4. 50～59歳	302	19.1
5. 60～69歳	383	24.3
6. 70歳以上	313	19.8
(無回答)	13	0.8
合 計	1,579	100.0

3) 職業



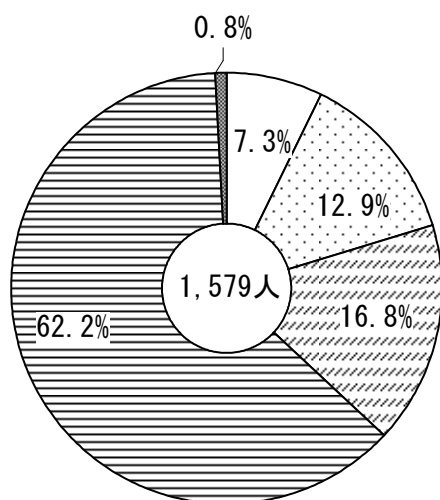
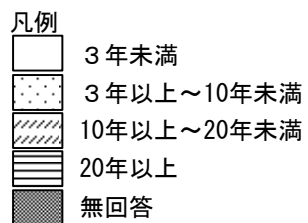
区分	回答者数(人)	構成比 (%)
1. 農林漁業	82	5.2
2. 商工業、サービス業、自由業など	227	14.4
3. 会社、商店、官公庁などに勤務	649	41.1
4. 主婦・主夫	328	20.8
5. 無職	277	17.5
(無回答)	16	1.0
合計	1,579	100.0

4) 圏域



区分	回答者数(人)	構成比 (%)
1. 高松地域	589	37.3
2. 東讃地域	303	19.2
3. 小豆地域	54	3.4
4. 中讃地域	425	26.9
5. 西讃地域	208	13.2
合計	1,579	100.0

5) 居住年数



区 分	回答者数(人)	構成比(%)
1. 3年未満	116	7.3
2. 3年以上～10年未満	203	12.9
3. 10年以上～20年未満	265	16.8
4. 20年以上	982	62.2
(無回答)	13	0.8
合 計	1,579	100.0

2. 調査の集計結果

(1) スポーツについて

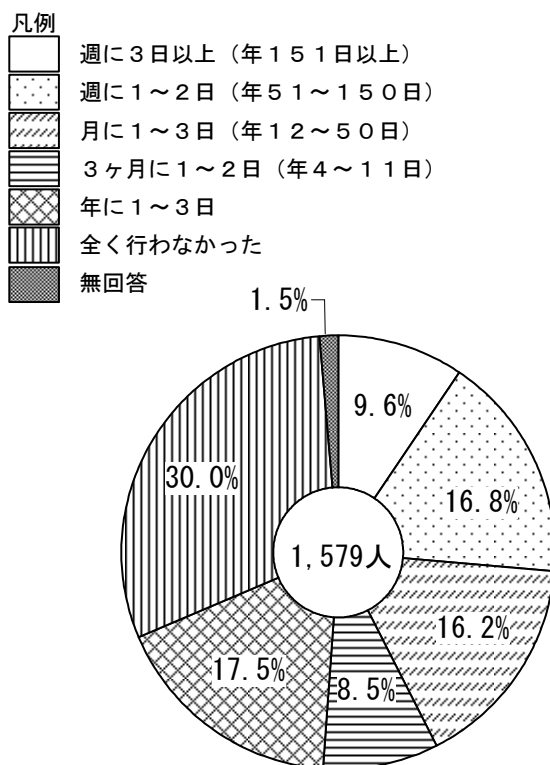
1) 過去1年の間に運動やスポーツを行った日数

問1 あなたは、過去1年の間に、運動やスポーツを行った日数を合わせると何日ぐらいになりますか。次の中から1つだけ選んでください。

[回答者数=1,579]

1 週に3日以上 (年151日以上)	9.6%
2 週に1～2日 (年51～150日)	16.8%
3 月に1～3日 (年12～50日)	16.2%
4 3ヶ月に1～2日 (年4～11日)	8.5%
5 年に1～3日	17.5%
6 全く行わなかった	30.0%
(無回答)	1.5%

過去1年の間に運動やスポーツを行った日数については、「全く行わなかった」が30.0%で最も多く、次いで「年に1～3日」が17.5%、「週に1～2日(年51～150日)」が16.8%となっている。



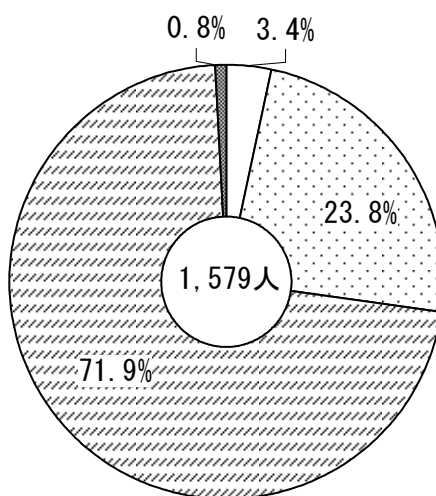
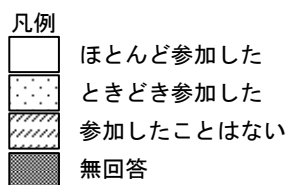
2) 過去1年の間に地域で開かれたスポーツ行事への参加状況

問2 あなたは、過去1年の間に、地域で開かれたスポーツ行事に参加したことがありますか。次の中から1つだけ選んでください。

[回答者数=1,579]

1	ほとんど参加した	3.4%
2	ときどき参加した	23.8%
3	参加したことはない	71.9%
	(無回答)	0.8%

過去1年の間に地域で開かれたスポーツ行事への参加状況については、「参加したことはない」が71.9%で最も多く、次いで「ときどき参加した」が23.8%、「ほとんど参加した」が3.4%となっている。



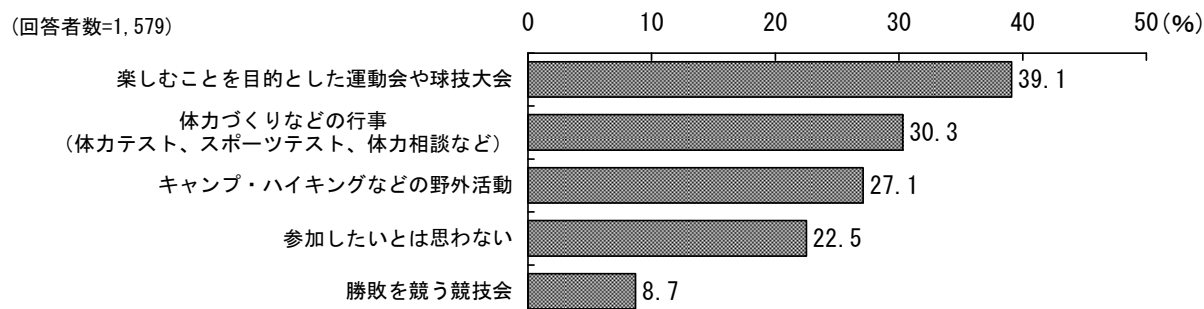
3) 地域のスポーツが開催される場合、参加したい行事

問3 あなたは、地域のスポーツ行事が開催される場合、どのような行事に参加したいと思いますか。次の中からいくつでも選んでください。

[回答者数=1,579]

1 楽しむことを目的とした運動会や球技大会	39.1%
2 体力づくりなどの行事（体力テスト、スポーツテスト、体力相談など）	30.3%
3 キャンプ・ハイキングなどの野外活動	27.1%
4 参加したいとは思わない	22.5%
5 勝敗を競う競技会	8.7%

地域のスポーツが開催される場合、参加したい行事については、「楽しむことを目的とした運動会や球技大会」が 39.1%で最も多く、次いで「体力づくりなどの行事（体力テスト、スポーツテスト、体力相談など）」が 30.3%、「キャンプ・ハイキングなどの野外活動」が 27.1%となっている。



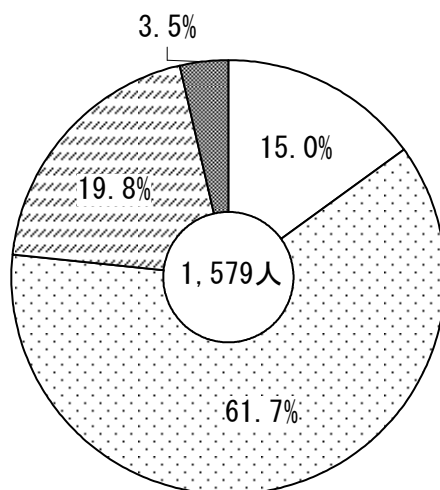
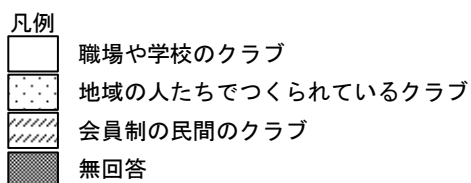
4) 望ましいスポーツクラブ（同好会）：構成メンバー

問4 あなたは、どのような構成メンバーのスポーツクラブ（同好会）が望ましいと思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

〔回答者数=1,579〕

1 職場や学校のクラブ	15.0%
2 地域の人たちでつくられているクラブ	61.7%
3 会員制の民間のクラブ	19.8%
(無回答)	3.5%

望ましいスポーツクラブ（同好会）：構成メンバーについては、「地域の人たちでつくられているクラブ」が61.7%で最も多く、次いで「会員制の民間のクラブ」が19.8%、「職場や学校のクラブ」が15.0%となっている。



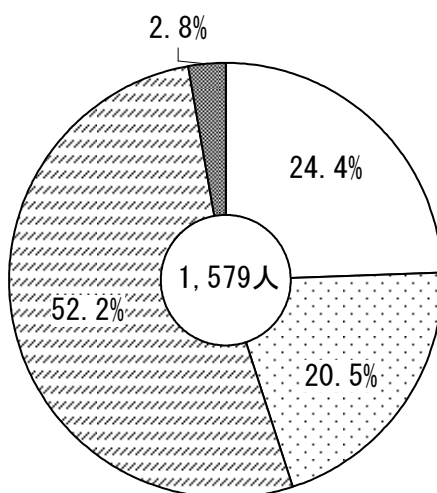
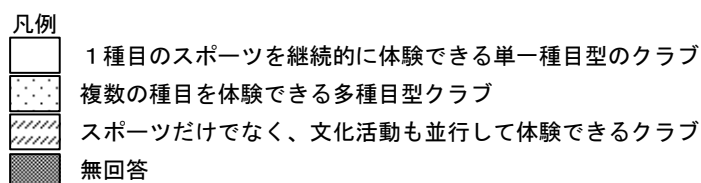
5) 望ましいスポーツクラブ（同好会）：活動形態

問5 あなたは、どのような活動形態のスポーツクラブ（同好会）が望ましいと思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

〔回答者数=1,579〕

1	1種目のスポーツを継続的に体験できる単一種目型のクラブ	24.4%
2	複数の種目を体験できる多種目型クラブ	20.5%
3	スポーツだけでなく、文化活動も並行して体験できるクラブ	52.2%
	(無回答)	2.8%

望ましいスポーツクラブ（同好会）：活動形態については、「スポーツだけでなく、文化活動も並行して体験できるクラブ」が52.2%で最も多く、次いで「1種目のスポーツを継続的に体験できる単一種目型のクラブ」が24.4%、「複数の種目を体験できる多種目型クラブ」が20.5%となっている。



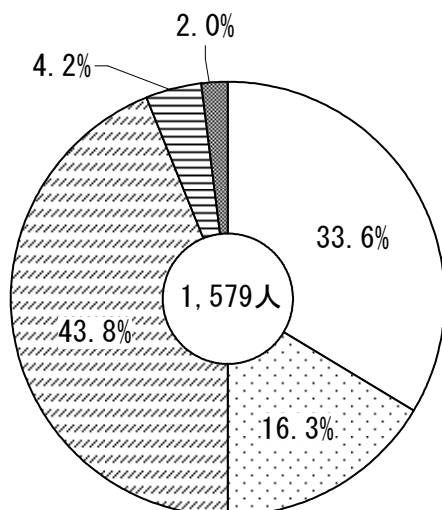
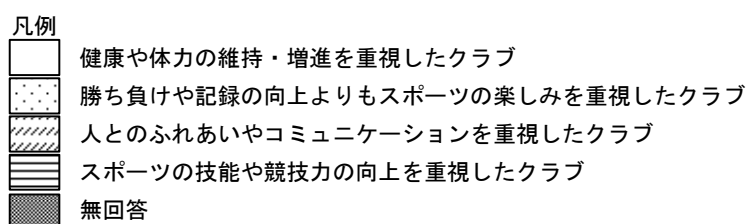
6) 望ましいスポーツクラブ（同好会）：目的

問6 あなたは、どのような目的のスポーツクラブ（同好会）が望ましいと思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

〔回答者数=1,579〕

1 健康や体力の維持・増進を重視したクラブ	33.6%
2 勝ち負けや記録の向上よりもスポーツの楽しみを重視したクラブ	16.3%
3 人とのふれあいやコミュニケーションを重視したクラブ	43.8%
4 スポーツの技能や競技力の向上を重視したクラブ	4.2%
(無回答)	2.0%

望ましいスポーツクラブ（同好会）：目的については、「人とのふれあいやコミュニケーションを重視したクラブ」が43.8%で最も多く、次いで「健康や体力の維持・増進を重視したクラブ」が33.6%、「勝ち負けや記録の向上よりもスポーツの楽しみを重視したクラブ」が16.3%となっている。



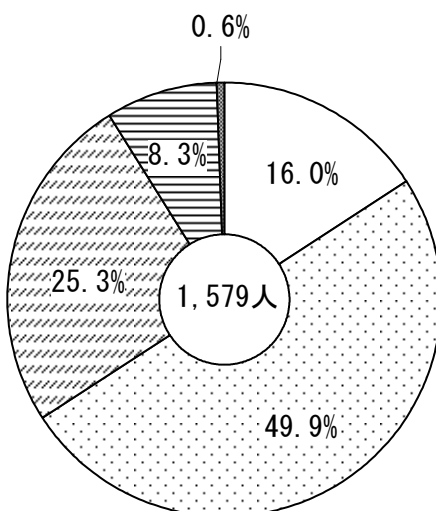
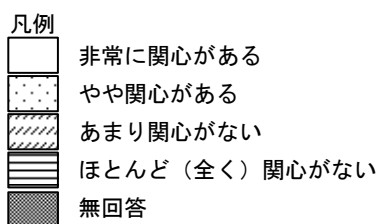
7) スポーツの全国大会における香川県選手等の活躍への関心

問7 あなたは、スポーツの全国大会（全国高校野球・国民体育大会など）での香川県選手やチームの活躍にどのくらい関心を持っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

〔回答者数=1,579〕

1 非常に関心がある	16.0%
2 やや関心がある	49.9%
3 あまり関心がない	25.3%
4 ほとんど（全く）関心がない	8.3%
（無回答）	0.6%

スポーツの全国大会における香川県選手等の活躍への関心については、「やや関心がある」が49.9%で最も多く、次いで「あまり関心がない」が25.3%、「非常に関心がある」が16.0%となっている。



(2) 地域密着型スポーツについて

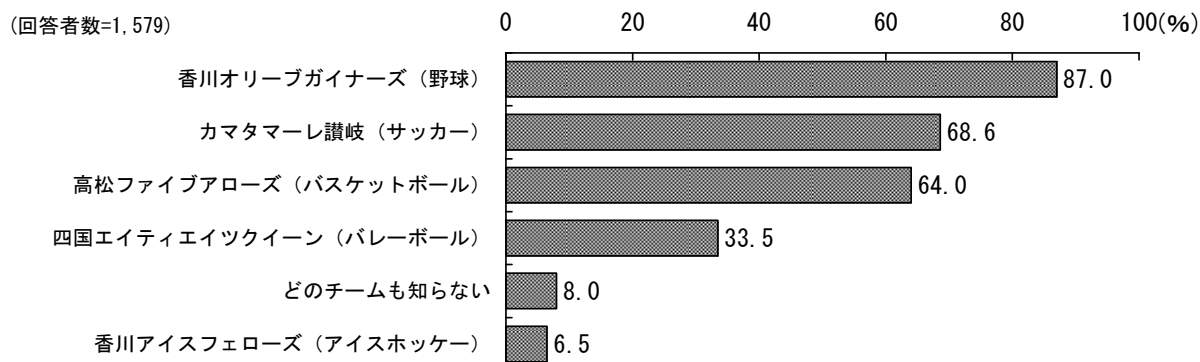
1) 香川県で活動している地域密着型スポーツチームの認知度

問8 香川県を本拠地として活動している地域密着型スポーツチームのうち、あなたが知っているのは、次のどのチームでしょうか。知っているチームをすべて選んでください。

〔回答者数=1,579〕

1	香川オーリーブガイナース (野球)	87.0%
2	カマタマーレ讃岐 (サッカー)	68.6%
3	高松ファイブアローズ (バスケットボール)	64.0%
4	四国エイティエイツクイーン (バレーボール)	33.5%
5	どのチームも知らない	8.0%
6	香川アイスフェローズ (アイスホッケー)	6.5%

香川県で活動している地域密着型スポーツチームの認知度については、「香川オーリーブガイナース (野球)」が 87.0%で最も多く、次いで「カマタマーレ讃岐 (サッカー)」が 68.6%、「高松ファイブアローズ (バスケットボール)」が 64.0%となっている。



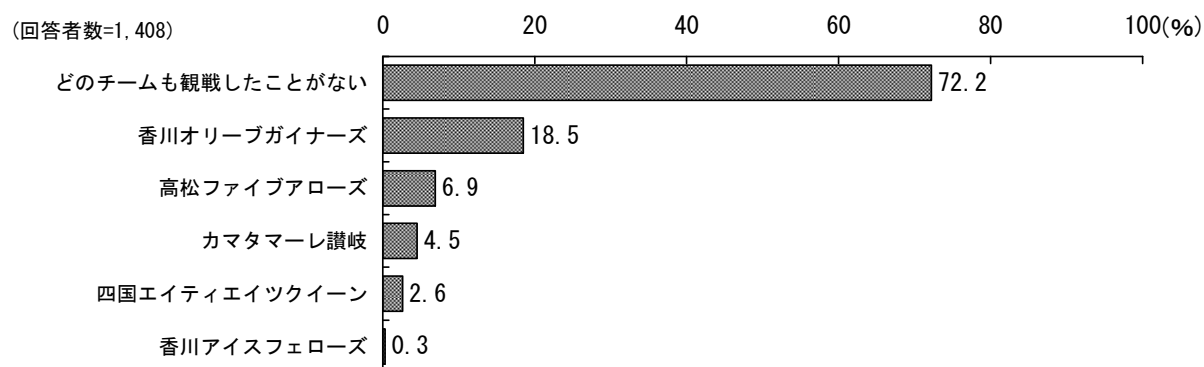
2) 試合を観戦したことのあるチーム

問9 あなたが試合を観戦したことのあるチームはどのチームでしょうか。すべて選んでください。

〔回答者数=1,408〕

1	どのチームも観戦したことがない	72.2%
2	香川オーリーブガイナース	18.5%
3	高松ファイブアローズ	6.9%
4	カマタマーレ讃岐	4.5%
5	四国エイティエイツクイーン	2.6%
6	香川アイスフェローズ	0.3%

試合を観戦したことのあるチームについては、「どのチームも観戦したことがない」が72.2%で最も多く、次いで「香川オーリーブガイナース」が18.5%、「高松ファイブアローズ」が6.9%となっている。



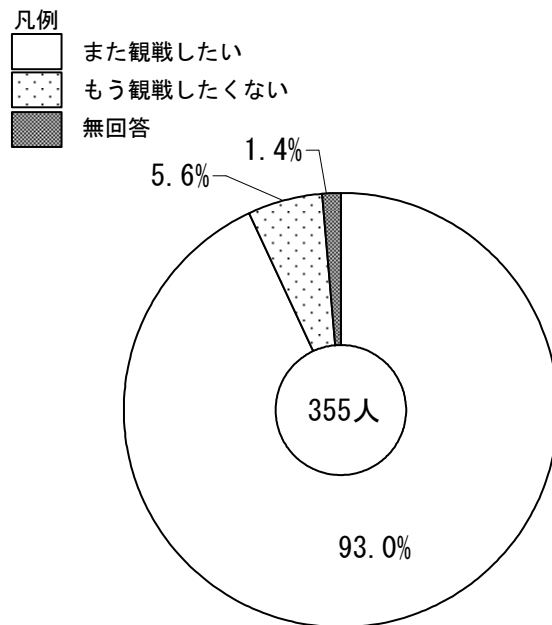
3) 再観戦の希望

問10 問9で1～5のいずれかを選ばれた方におたずねします。あなたは、今後「また観戦したい」と思いますか。次のうちどちらか1つ選んでください。

〔回答者数=355〕

1 また観戦したい	93.0%
2 もう観戦したくない (無回答)	5.6%
	1.4%

再観戦の希望については、「また観戦したい」が93.0%、「もう観戦したくない」が5.6%となっている。



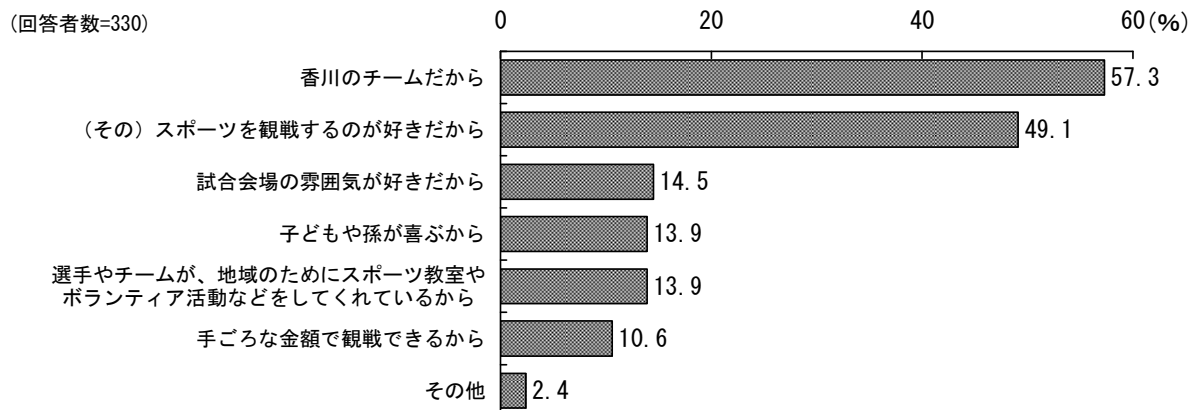
4) 再観戦の理由

問11 問10で「また観戦したい」を選ばれた方におたずねします。「また観戦したい」理由を次の中から2つまで選んでください。

〔回答者数=330〕

1	香川のチームだから	57.3%
2	(その) スポーツを観戦するのが好きだから	49.1%
3	試合会場の雰囲気が好きだから	14.5%
4	子どもや孫が喜ぶから	13.9%
5	選手やチームが、地域のためにスポーツ教室やボランティア活動などをしてきているから	13.9%
6	手ごろな金額で観戦できるから	10.6%
7	その他	2.4%

再観戦の理由については、「香川のチームだから」が57.3%で最も多く、次いで「(その) スポーツを観戦するのが好きだから」が49.1%、「試合会場の雰囲気が好きだから」が14.5%となっている。



5) 香川県で活動している地域密着型スポーツチームに期待すること

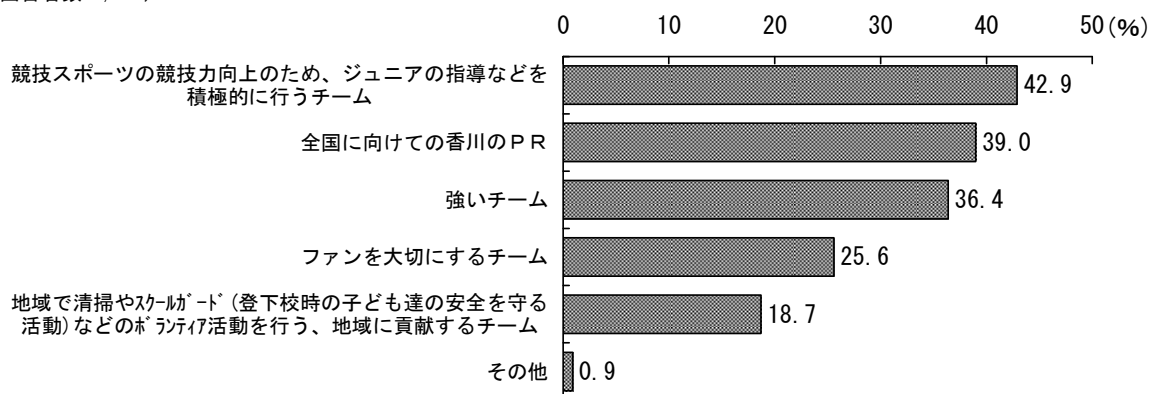
問12 あなたがこれらのチームに期待することは何ですか。次の中から2つまで選んでください。

[回答者数=1,579]

1	競技スポーツの競技力向上のため、ジュニアの指導などを積極的に行うチーム	42.9%
2	全国に向けての香川のPR	39.0%
3	強いチーム	36.4%
4	ファンを大切にするチーム	25.6%
5	地域で清掃やスクールガード（登下校時の子ども達の安全を守る活動）などのボランティア活動を行う、地域に貢献するチーム	18.7%
6	その他	0.9%

香川県で活動している地域密着型スポーツチームに期待することについては、「競技スポーツの競技力向上のため、ジュニアの指導などを積極的に行うチーム」が42.9%で最も多く、次いで「全国に向けての香川のPR」が39.0%、「強いチーム」が36.4%となっている。

(回答者数=1,579)



(3) ボランティア・NPO活動について

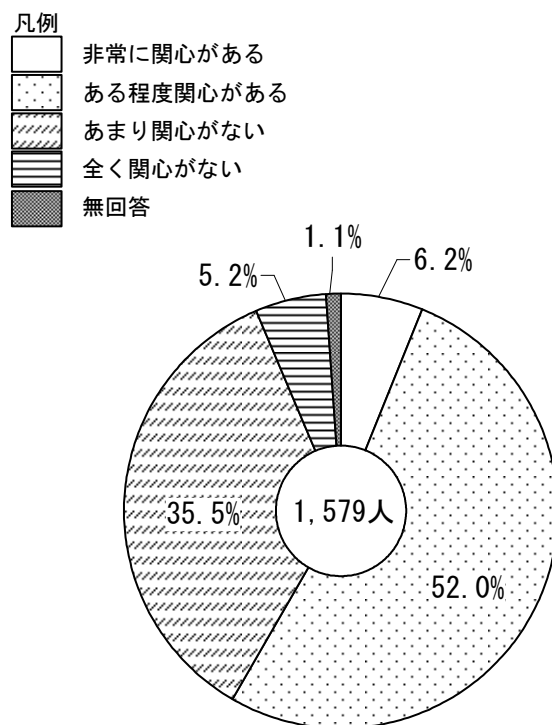
1) ボランティア・NPO活動への関心の程度

問13 あなたは、ボランティア・NPO活動にどの程度関心がありますか。次の中から1つだけ選んでください。

〔回答者数=1,579〕

1 非常に関心がある	6.2%
2 ある程度関心がある	52.0%
3 あまり関心がない	35.5%
4 全く関心がない	5.2%
(無回答)	1.1%

ボランティア・NPO活動への関心の程度については、「ある程度関心がある」が52.0%で最も多く、次いで「あまり関心がない」が35.5%、「非常に関心がある」が6.2%となっている。



2) ボランティア・NPO活動の経験の有無





問14 あなたは、これまでにボランティア・NPO活動をしたことがありますか。次の中から1つだけ選んでください。

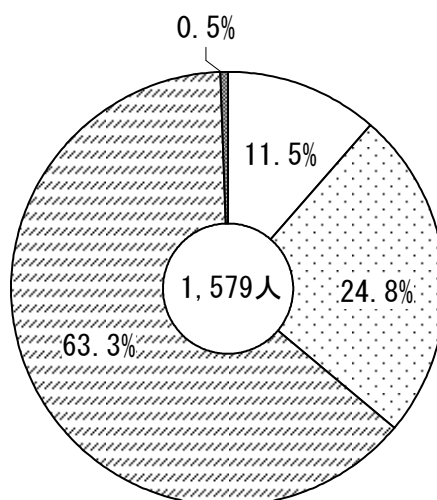
[回答者数=1,579]

1 現在している	11.5%
2 過去にしたことがある	24.8%
3 したことがない	63.3%
(無回答)	0.5%

ボランティア・NPO活動の経験の有無については、「したことがない」が63.3%で最も多く、次いで「過去にしたことがある」が24.8%、「現在している」が11.5%となっている。

凡例

	現在している
	過去にしたことがある
	したことがない
	無回答



3) これまでにしたことがあるボランティア・NPO活動

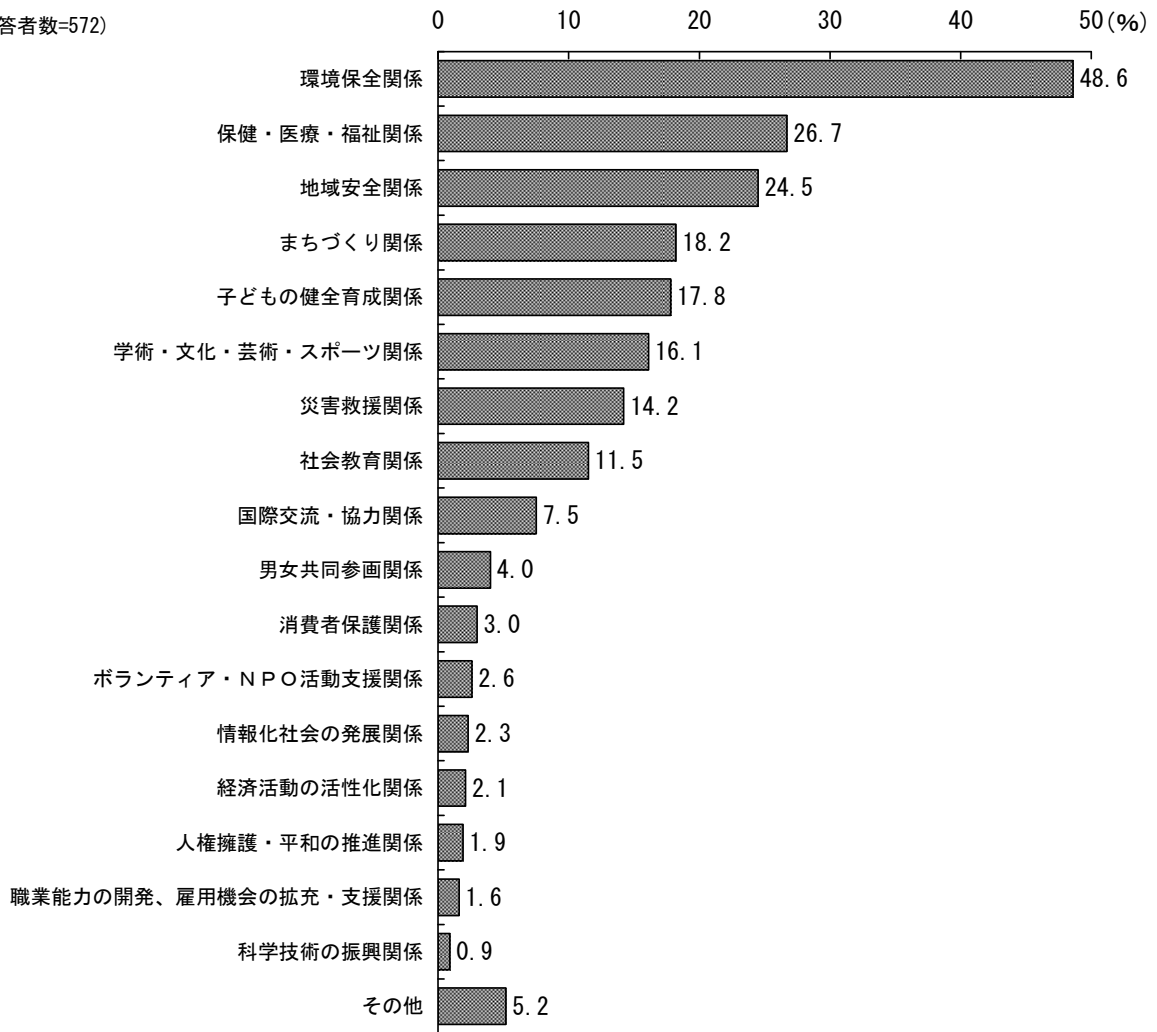
問14付問1 あなたがこれまでにしたことがあるボランティア・NPO活動を次の中からいくつでも選んでください。

〔回答者数=572〕

1	環境保全関係（環境美化や緑化活動など）	48.6%
2	保健・医療・福祉関係（高齢者や障害者支援活動など）	26.7%
3	地域安全関係（交通安全・防犯や更正支援活動など）	24.5%
4	まちづくり関係（観光ボランティアや地域おこし活動など）	18.2%
5	子どもの健全育成関係（子育て支援や少年非行防止活動など）	17.8%
6	学術・文化・芸術・スポーツ関係（美術館・図書館等でのボランティア活動やスポーツ教室の指導など）	16.1%
7	災害救援関係（災害時のボランティア活動など）	14.2%
8	社会教育関係（生涯学習や生きがいづくり支援活動など）	11.5%
9	国際交流・協力関係（留学生支援や交流、海外支援活動など）	7.5%
10	男女共同参画関係（女性の自立支援活動など）	4.0%
11	消費者保護関係（消費者教育・学習、商品知識の普及活動など）	3.0%
12	ボランティア・NPO活動支援関係（ボランティア・NPOに関する相談や活動紹介など）	2.6%
13	情報化社会の発展関係（パソコン技能、IT（情報通信技術）の普及活動など）	2.3%
14	経済活動の活性化関係（起業の支援、商店街の活性化活動など）	2.1%
15	人権擁護・平和の推進関係（家庭内暴力や差別問題解消活動など）	1.9%
16	職業能力の開発、雇用機会の拡充・支援関係（就職支援、障害者の雇用支援活動など）	1.6%
17	科学技術の振興関係（科学技術の普及活動など）	0.9%
18	その他	5.2%

これまでにしたことがあるボランティア・NPO活動については、「環境保全関係（環境美化や緑化活動など）」が48.6%で最も多く、次いで「保健・医療・福祉関係（高齢者や障害者支援活動など）」が26.7%、「地域安全関係（交通安全・防犯や更正支援活動など）」が24.5%となっている。

(回答者数=572)



4) ボランティア・NPO活動をしたことがない理由










問14付問2 あなたがボランティア・NPO活動をしたことがない理由を次の中から1つだけ選んでください。

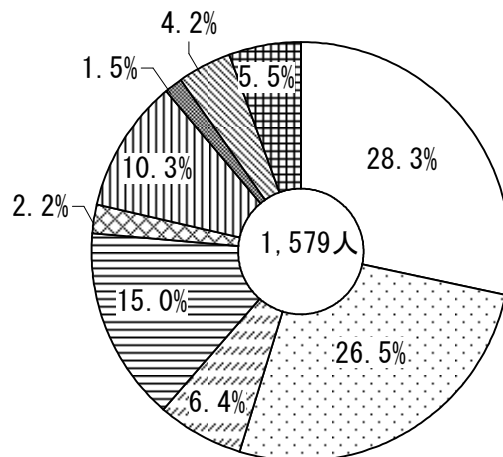
〔回答者数=999〕

1	時間的な余裕がないから	28.3%
2	きっかけや機会がないから	26.5%
3	活動に必要な情報が得られないから	6.4%
4	体力的に自信がないから	15.0%
5	一緒に活動する仲間がないから	2.2%
6	関心がないから	10.3%
7	その他	1.5%
8	特にない	4.2%
	(無回答)	5.5%

ボランティア・NPO活動をしたことがない理由については、「時間的な余裕がないから」が28.3%で最も多く、次いで「きっかけや機会がないから」が26.5%、「体力的に自信がないから」が15.0%となっており、「関心がないから」は10.3%となっている。

凡例

	時間的な余裕がないから
	きっかけや機会がないから
	活動に必要な情報が得られないから
	体力的に自信がないから
	一緒に活動する仲間がないから
	関心がないから
	その他
	特にない
	無回答



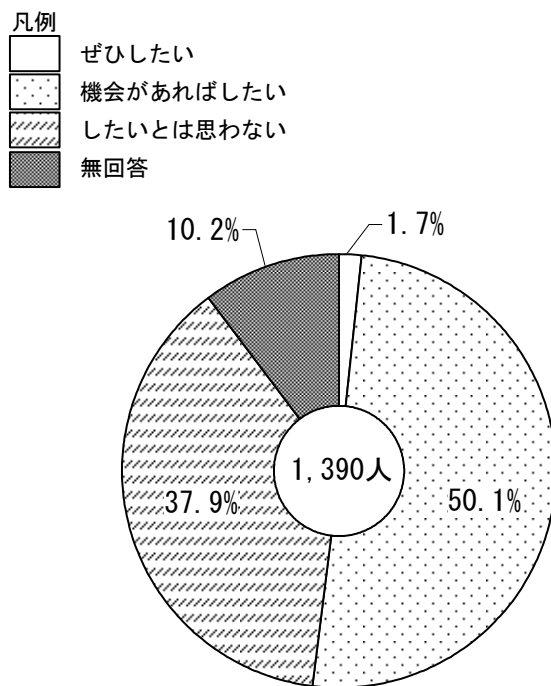
5) 今後のボランティア・NPO活動の実施意向

問14付問3 あなたは、今後ボランティア・NPO活動をしたいと思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

〔回答者数=1,390〕

1 ぜひしたい	1.7%
2 機会があればしたい	50.1%
3 したいとは思わない	37.9%
(無回答)	10.2%

今後のボランティア・NPO活動の実施意向では、「機会があればしたい」が50.1%で最も多く、次いで「したいとは思わない」が37.9%、「ぜひしたい」が1.7%となっている。



6) ボランティア・NPO活動をぜひしたいと回答した人の希望する活動分野

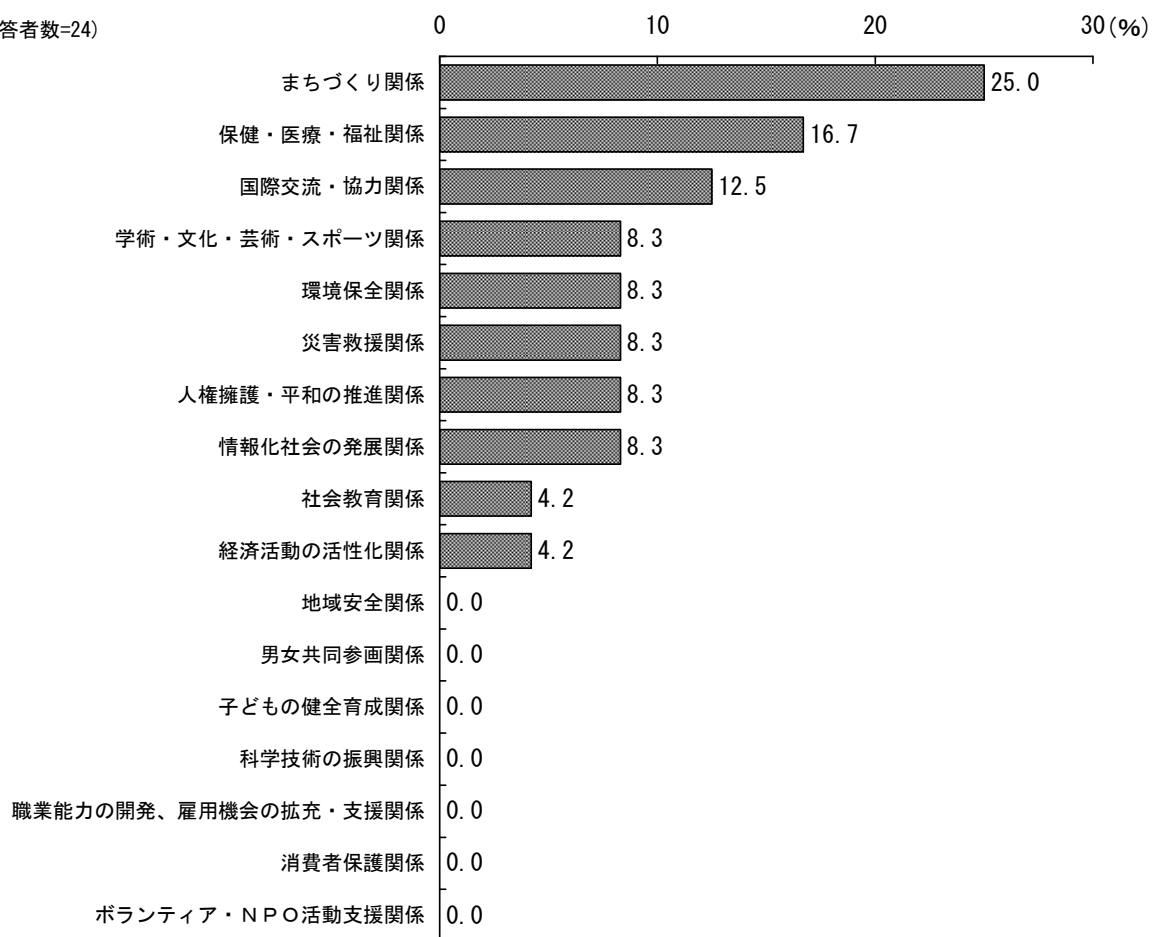
問14付問3-1 「1 ぜひしたい」と答えた方は、今後してみたいボランティア・NPO活動を問14付問1の1～17までの活動分野から2つまで選んで、番号を記入してください。

〔回答者数=24〕

1	まちづくり関係（観光ボランティアや地域おこし活動など）	25.0%
2	保健・医療・福祉関係（高齢者や障害者支援活動など）	16.7%
3	国際交流・協力関係（留学生支援や交流、海外支援活動など）	12.5%
4	学術・文化・芸術・スポーツ関係（美術館・図書館等でのボランティア活動やスポーツ教室の指導など）	8.3%
5	環境保全関係（環境美化や緑化活動など）	8.3%
6	災害救援関係（災害時のボランティア活動など）	8.3%
7	人権擁護・平和の推進関係（家庭内暴力や差別問題解消活動など）	8.3%
8	情報化社会の発展関係（パソコン技能、IT（情報通信技術）の普及活動など）	8.3%
9	社会教育関係（生涯学習や生きがいをづくり支援活動など）	4.2%
10	経済活動の活性化関係（起業の支援、商店街の活性化活動など）	4.2%
11	地域安全関係（交通安全・防犯や更正支援活動など）	0.0%
12	男女共同参画関係（女性の自立支援活動など）	0.0%
13	子どもの健全育成関係（子育て支援や少年非行防止活動など）	0.0%
14	科学技術の振興関係（科学技術の普及活動など）	0.0%
15	職業能力の開発、雇用機会の拡充・支援関係（就職支援、障害者の雇用支援活動など）	0.0%
16	消費者保護関係（消費者教育・学習、商品知識の普及活動など）	0.0%
17	ボランティア・NPO活動支援関係（ボランティア・NPOに関する相談や活動紹介など）	0.0%

ボランティア・NPO活動をぜひしたいと回答した人の希望する活動分野については、「まちづくり関係（観光ボランティアや地域おこし活動など）」が25.0%で最も多く、次いで「保健・医療・福祉関係（高齢者や障害者支援活動など）」が16.7%、「国際交流・協力関係（留学生支援や交流、海外支援活動など）」が12.5%となっている。

(回答者数=24)



7) ボランティア・NPO活動を機会があればしたいと回答した人の希望する活動分野

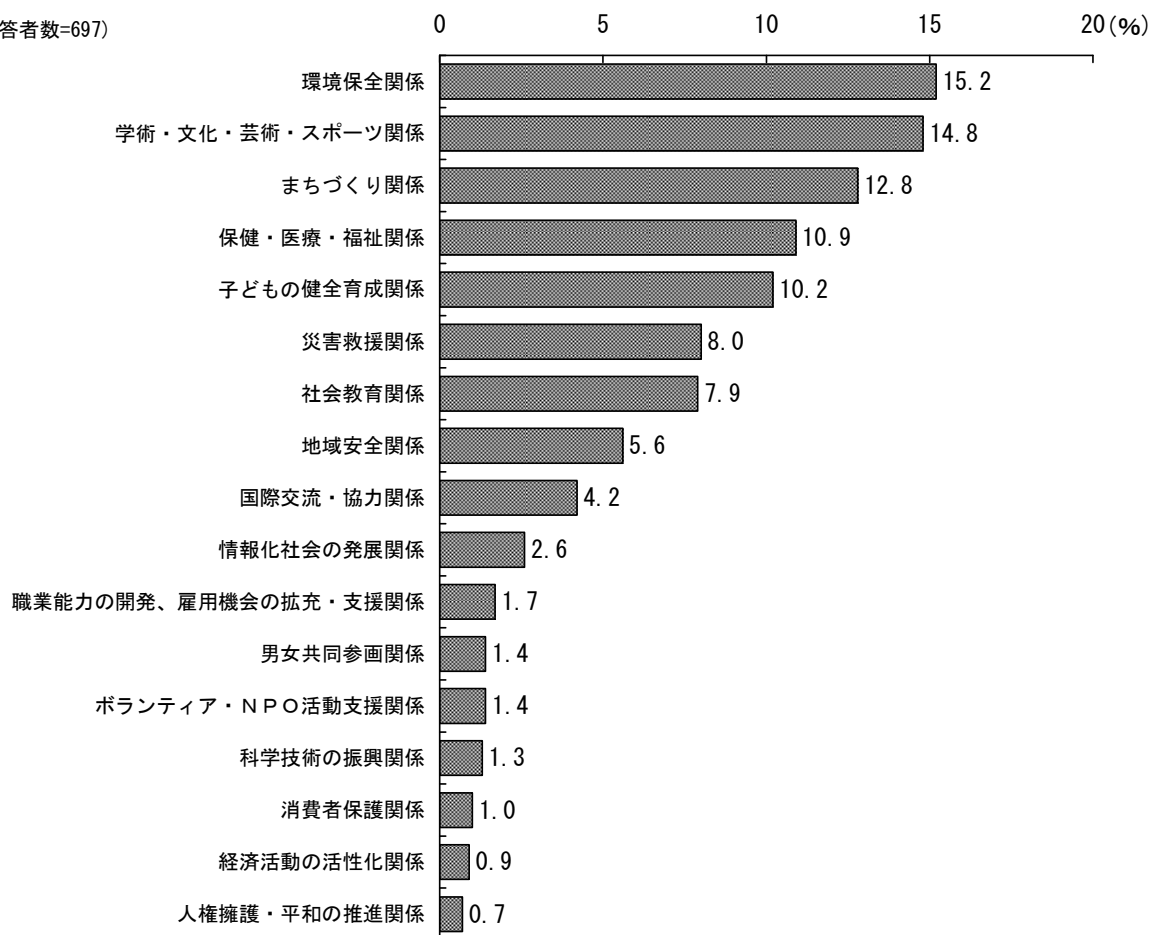
問14付問3-2 「2 機会があればしたい」と答えた方は、今後してみたいボランティア・NPO活動を問14付問1の1～17までの活動分野から3つまで選んで、番号を記入してください。

[回答者数=697]

1	環境保全関係（環境美化や緑化活動など）	15.2%
2	学術・文化・芸術・スポーツ関係（美術館・図書館等でのボランティア活動やスポーツ教室の指導など）	14.8%
3	まちづくり関係（観光ボランティアや地域おこし活動など）	12.8%
4	保健・医療・福祉関係（高齢者や障害者支援活動など）	10.9%
5	子どもの健全育成関係（子育て支援や少年非行防止活動など）	10.2%
6	災害救援関係（災害時のボランティア活動など）	8.0%
7	社会教育関係（生涯学習や生きがいをづくり支援活動など）	7.9%
8	地域安全関係（交通安全・防犯や更正支援活動など）	5.6%
9	国際交流・協力関係（留学生支援や交流、海外支援活動など）	4.2%
10	情報化社会の発展関係（パソコン技能、IT（情報通信技術）の普及活動など）	2.6%
11	職業能力の開発、雇用機会の拡充・支援関係（就職支援、障害者の雇用支援活動など）	1.7%
12	男女共同参画関係（女性の自立支援活動など）	1.4%
13	ボランティア・NPO活動支援関係（ボランティア・NPOに関する相談や活動紹介など）	1.4%
14	科学技術の振興関係（科学技術の普及活動など）	1.3%
15	消費者保護関係（消費者教育・学習、商品知識の普及活動など）	1.0%
16	経済活動の活性化関係（起業の支援、商店街の活性化活動など）	0.9%
17	人権擁護・平和の推進関係（家庭内暴力や差別問題解消活動など）	0.7%

ボランティア・NPO活動を機会があればしたいと回答した人の希望する活動分野については、「環境保全関係（環境美化や緑化活動など）」が15.2%で最も多く、次いで「学術・文化・芸術・スポーツ関係（美術館・図書館等でのボランティア活動やスポーツ教室の指導など）」が14.8%、「まちづくり関係（観光ボランティアや地域おこし活動など）」が12.8%となっている。

(回答者数=697)



(4) 新型インフルエンザに対する県の対策について

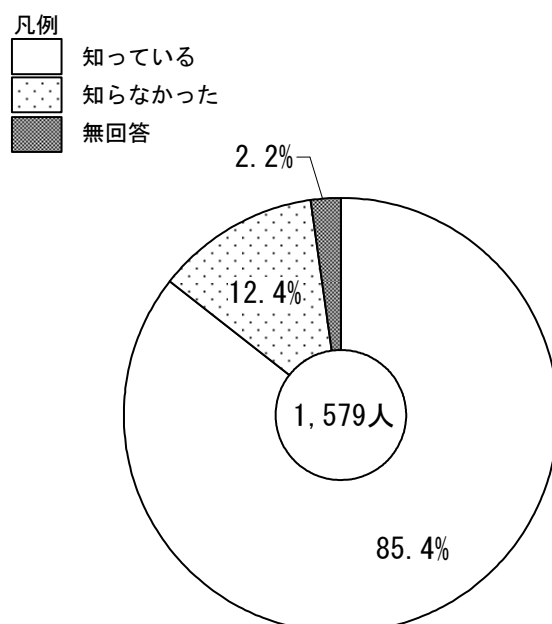
1) 新型インフルエンザの重症化について

問15 新型インフルエンザ（A/H1N1）は、基礎疾患等を有する方が感染した場合、重症化するおそれがあるとされていますが、ご存知でしたか。

〔回答者数=1,579〕

1 知っている	85.4%
2 知らなかった	12.4%
(無回答)	2.2%

新型インフルエンザに基礎疾患等を有する人が感染した場合、重症化するおそれがあるということについては、「知っている」が85.4%、「知らなかった」が12.4%となっている。



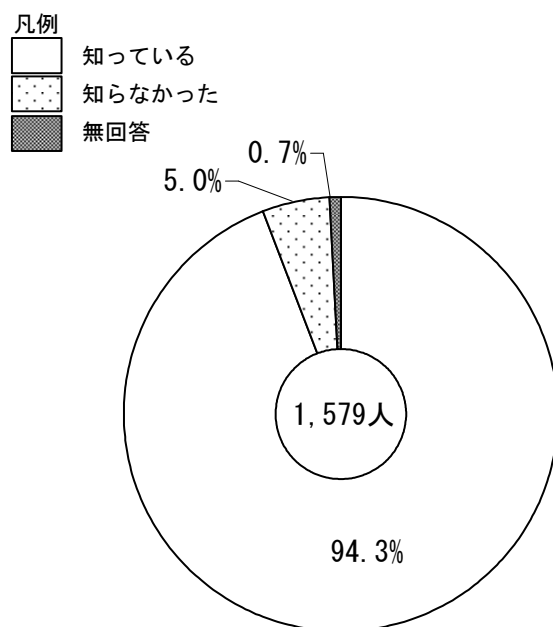
2) 新型インフルエンザへの抗インフルエンザウイルス薬の有効性の認知度

問16 新型インフルエンザに感染した時、治療薬としてタミフルなど抗インフルエンザウイルス薬による治療が有効とされていますが、ご存知でしたか。

〔回答者数=1,579〕

1 知っている	94.3%
2 知らなかった	5.0%
(無回答)	0.7%

新型インフルエンザへの抗インフルエンザウイルス薬の有効性の認知度については、「知っている」が94.3%、「知らなかった」が5.0%となっている。



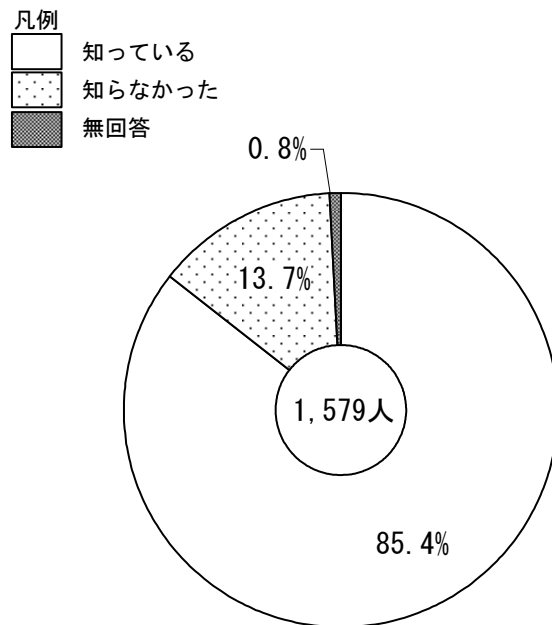
3) 新型インフルエンザの症状を発症した場合の受診方法の認知度

問17 新型インフルエンザの症状を発症した方は、事前に医療機関に連絡をしてから受診することとなっていますが、ご存知でしたか。

〔回答者数=1,579〕

1 知っている	85.4%
2 知らなかった	13.7%
(無回答)	0.8%

新型インフルエンザの症状を発症した場合の受診方法の認知度については、「知っている」が85.4%、「知らなかった」が13.7%となっている。



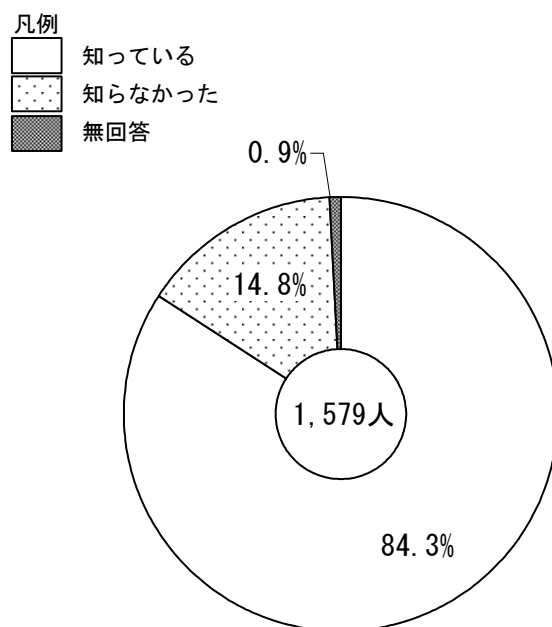
4) 新型インフルエンザと診断された場合の対処方法の認知度

問18 新型インフルエンザと診断された方で軽度の方は、自宅で療養することとなっていますが、ご存知でしたか。

〔回答者数=1,579〕

1 知っている	84.3%
2 知らなかった	14.8%
(無回答)	0.9%

新型インフルエンザと診断された場合の対処方法の認知度については、「知っている」が 84.3%、「知らなかった」が 14.8%となっている。



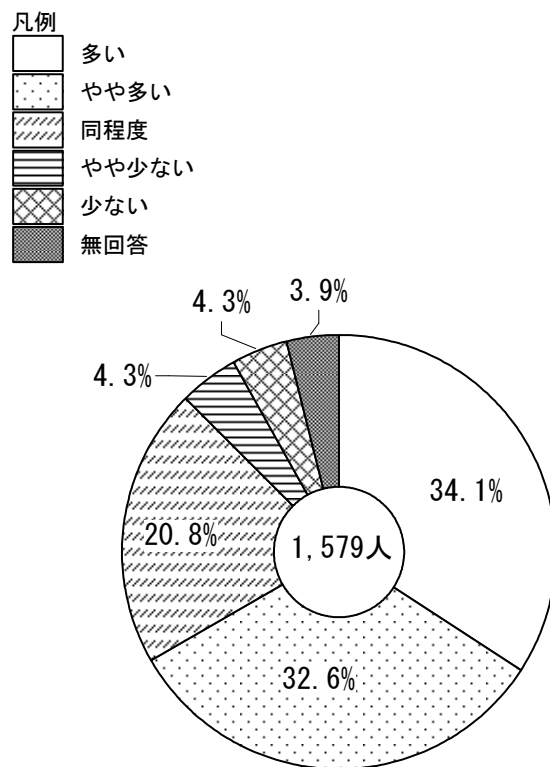
5) 新型インフルエンザの感染予防の実施：うがいや手洗い

問19-① 「うがいや手洗い」の実施頻度は、例年に比べてどうでしたか。

〔回答者数=1,579〕

1	多い	34.1%
2	やや多い	32.6%
3	同程度	20.8%
4	やや少ない	4.3%
5	少ない	4.3%
	(無回答)	3.9%

新型インフルエンザの感染予防において、「うがいや手洗い」の実施については、例年と比較し実施頻度が「多い」が34.1%で最も多く、次いで「やや多い」が32.6%、「同程度」が20.8%となっている。



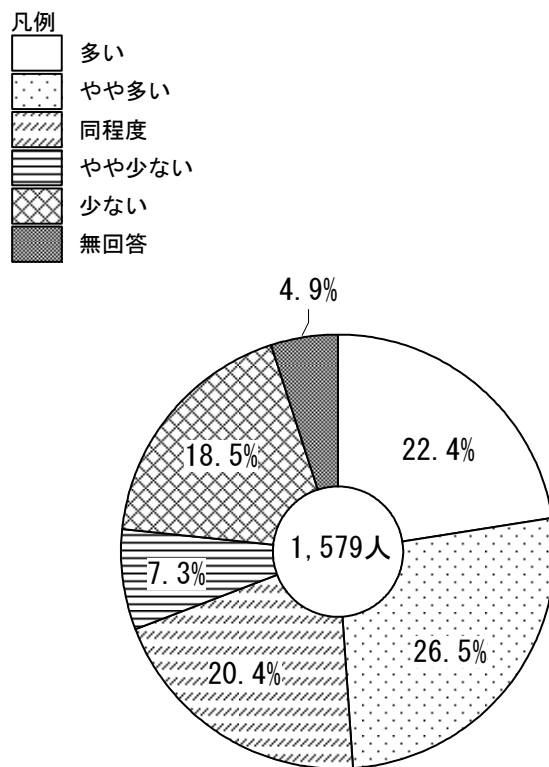
6) 新型インフルエンザの感染予防の実施：マスクの着用

問19-② 「マスクの着用」の実施頻度は、例年に比べどうでしたか。

[回答者数=1,579]

1	多い	22.4%
2	やや多い	26.5%
3	同程度	20.4%
4	やや少ない	7.3%
5	少ない	18.5%
	(無回答)	4.9%

新型インフルエンザの感染予防において、「マスクの着用」の実施については、例年と比較し実施頻度が「やや多い」が26.5%で最も多く、次いで「多い」が22.4%、「同程度」が20.4%となっている。



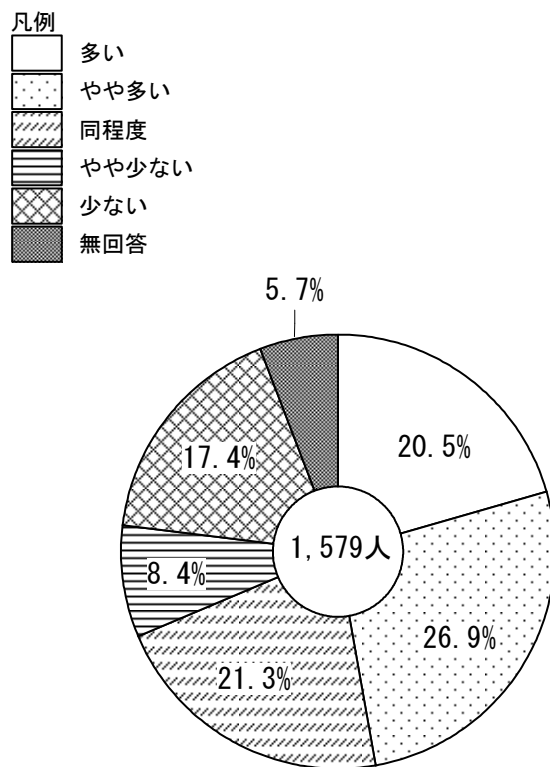
7) 新型インフルエンザの感染予防の実施：消毒液の使用

問19-③ 「消毒液の使用」の実施頻度は、例年に比べどうでしたか。

〔回答者数=1,579〕

1 多い	20.5%
2 やや多い	26.9%
3 同程度	21.3%
4 やや少ない	8.4%
5 少ない	17.4%
(無回答)	5.7%

新型インフルエンザの感染予防において、「消毒液の使用」の実施については、例年と比較し実施頻度が「やや多い」が26.9%で最も多く、次いで「同程度」が21.3%、「多い」が20.5%となっている。



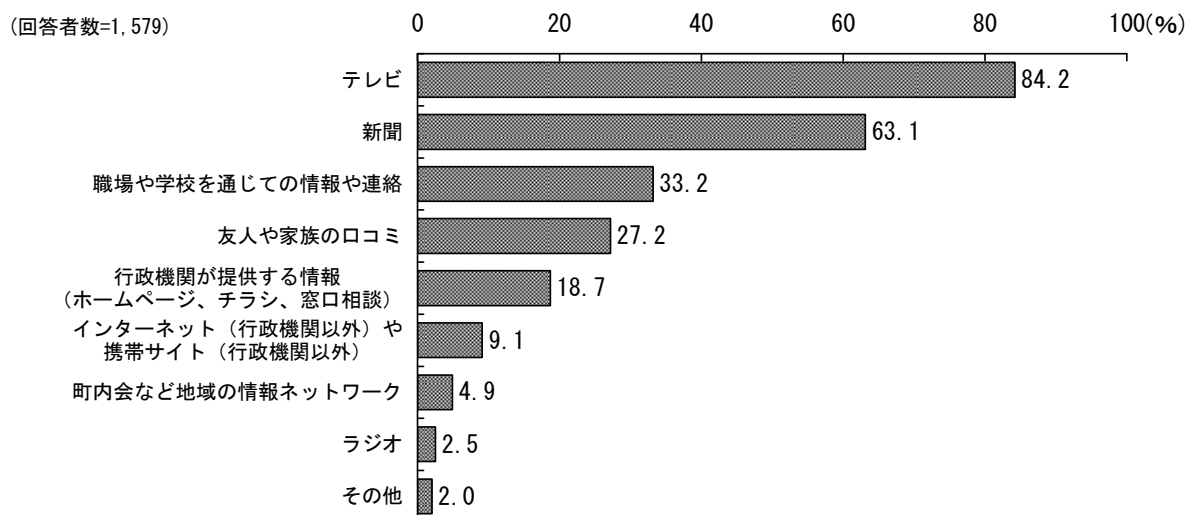
8) 新型インフルエンザに関する情報の入手先

問20 あなたは、これまでの設問にあった新型インフルエンザに関する情報をどのような情報源から多く入手していましたか。次の中から3つまで選んでください。

[回答者数=1,579]

1	テレビ	84.2%
2	新聞	63.1%
3	職場や学校を通じての情報や連絡	33.2%
4	友人や家族の口コミ	27.2%
5	行政機関が提供する情報（ホームページ、チラシ、窓口相談）	18.7%
6	インターネット（行政機関以外）や携帯サイト（行政機関以外）	9.1%
7	町内会など地域の情報ネットワーク	4.9%
8	ラジオ	2.5%
9	その他	2.0%

新型インフルエンザに関する情報の入手先については、「テレビ」が84.2%で最も多く、次いで「新聞」が63.1%、「職場や学校を通じての情報や連絡」が33.2%となっている。



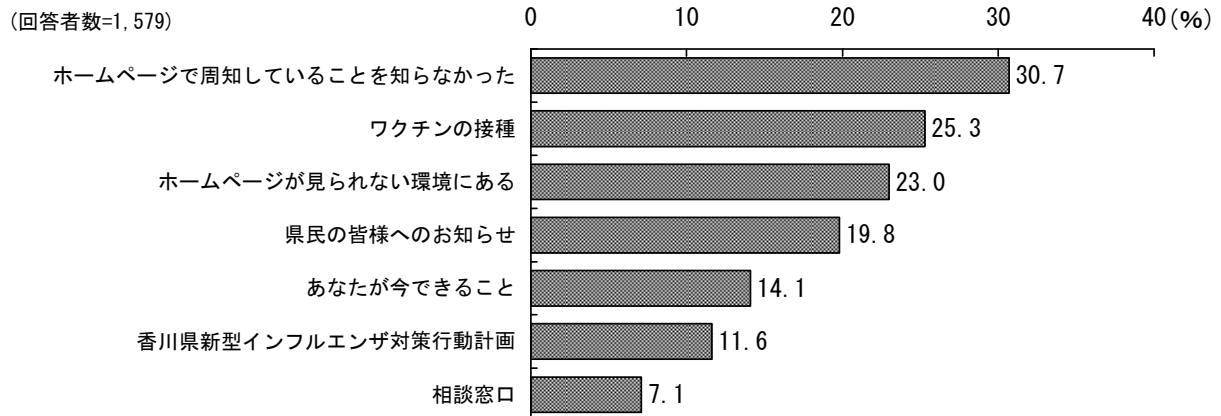
9) 県ホームページでの感染予防策の周知について

問21 県では、県民の方への感染予防策を周知するため、新型インフルエンザへの対応や流行状況など下記の項目の内容をホームページで周知していましたが、どの項目が役に立ちましたか。次の中からすべて選んでください。

〔回答者数=1,579〕

1	ホームページで周知していることを知らなかった	30.7%
2	ワクチンの接種	25.3%
3	ホームページが見られない環境にある	23.0%
4	県民の皆様へのお知らせ	19.8%
5	あなたが今できること	14.1%
6	香川県新型インフルエンザ対策行動計画	11.6%
7	相談窓口	7.1%

県ホームページでの感染予防の周知において役立つ情報については、「ワクチンの接種」が25.3%となっているが、「ホームページで周知していることを知らなかった」が30.7%、「ホームページが見られない環境にある」が23.0%と多くなっている。



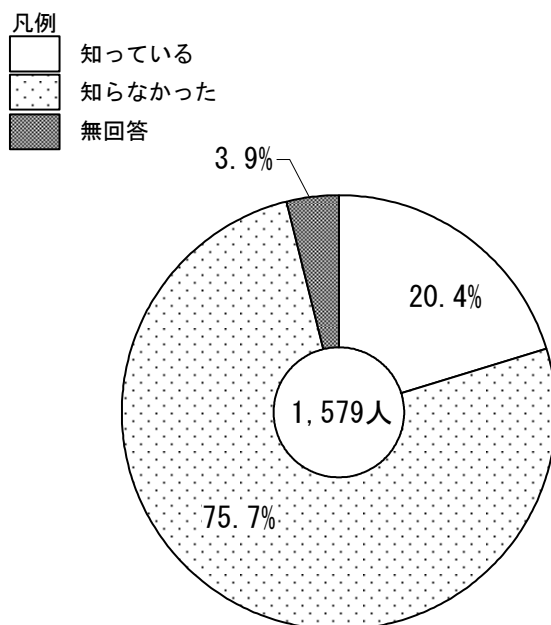
10) 香川県新型インフルエンザ対策行動計画の見直しの認知度

問22 県では、新型インフルエンザが発生したときに備え「香川県新型インフルエンザ対策行動計画」を平成21年9月に見直して主な対応方針を決定しましたが、ご存知でしたか。

〔回答者数=1,579〕

1 知っている	20.4%
2 知らなかった	75.7%
(無回答)	3.9%

香川県新型インフルエンザ対策行動計画の見直しの認知度については、「知らなかった」が75.7%、「知っている」が20.4%となっている。



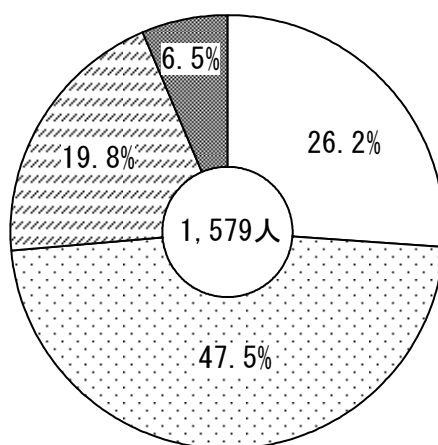
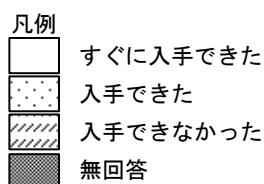
11) 新型インフルエンザの特性等に関する新規情報の入手状況①

問23-① 平成21年4月にメキシコ、アメリカで新型インフルエンザが発生したことについて、情報を入手できましたか。

[回答者数=1,579]

1 すぐに入手できた	26.2%
2 入手できた	47.5%
3 入手できなかった	19.8%
(無回答)	6.5%

メキシコ、アメリカで新型インフルエンザが発生した時の情報の入手状況については、「入手できた」が47.5%で最も多く、次いで「すぐに入手できた」が26.2%、「入手できなかった」が19.8%となっている。



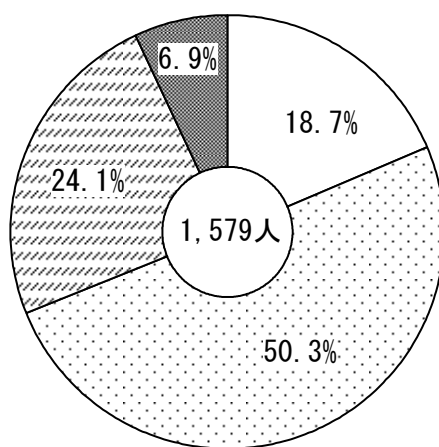
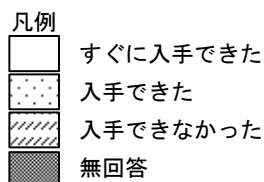
12) 新型インフルエンザの特性等に関する新規情報の入手状況②

問23-② 5月22日に新型インフルエンザの特性は、季節性インフルエンザに類似しているとして対応方針を変更したことについて、情報を入手できましたか。

[回答者数=1,579]

1	すぐに入手できた	18.7%
2	入手できた	50.3%
3	入手できなかった	24.1%
	(無回答)	6.9%

新型インフルエンザの特性が季節性インフルエンザに類似していると対応方針を変更した時の情報の入手状況については、「入手できた」が50.3%で最も多く、次いで「入手できなかった」が24.1%、「すぐに入手できた」が18.7%となっている。



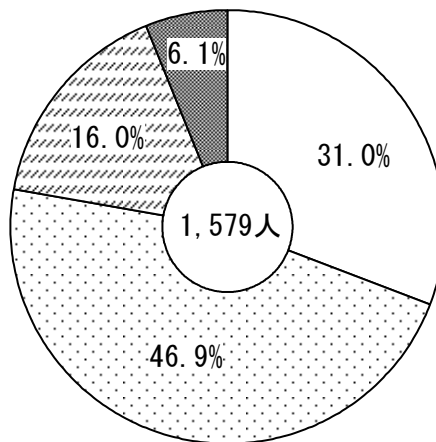
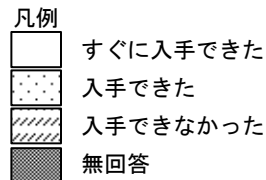
13) 新型インフルエンザの特性等に関する新規情報の入手状況③

問23-③ 6月21日に本県ではじめての新型インフルエンザの感染患者を確認したことについて、情報を入手できましたか。

[回答者数=1,579]

1 すぐに入手できた	31.0%
2 入手できた	46.9%
3 入手できなかった	16.0%
(無回答)	6.1%

本県ではじめて新型インフルエンザの感染患者を確認したときの情報の入手状況については、「入手できた」が46.9%で最も多く、次いで「すぐに入手できた」が31.0%、「入手できなかった」が16.0%となっている。



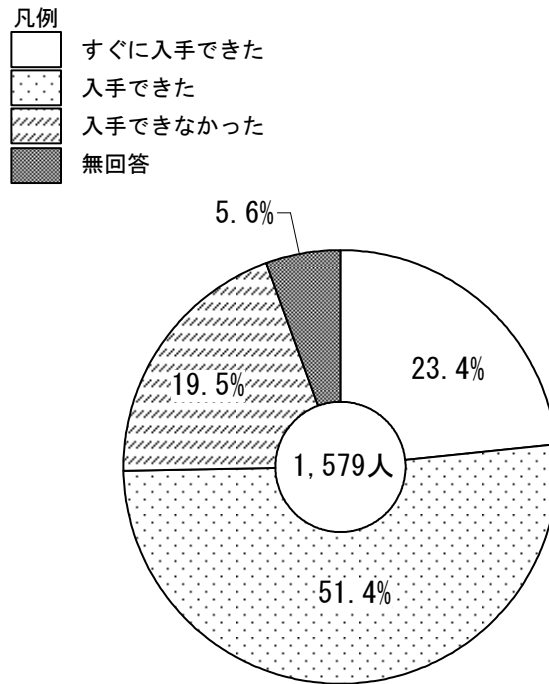
14) 新型インフルエンザの特性等に関する新規情報の入手状況④

問23-④ 7月24日から全ての医療機関で診療できるようになったことについて、情報を入手できましたか。

[回答者数=1,579]

1	すぐに入手できた	23.4%
2	入手できた	51.4%
3	入手できなかった	19.5%
	(無回答)	5.6%

全ての医療機関で診療できるようになった時の情報の入手状況については、「入手できた」が51.4%で最も多く、次いで「すぐに入手できた」が23.4%、「入手できなかった」が19.5%となっている。



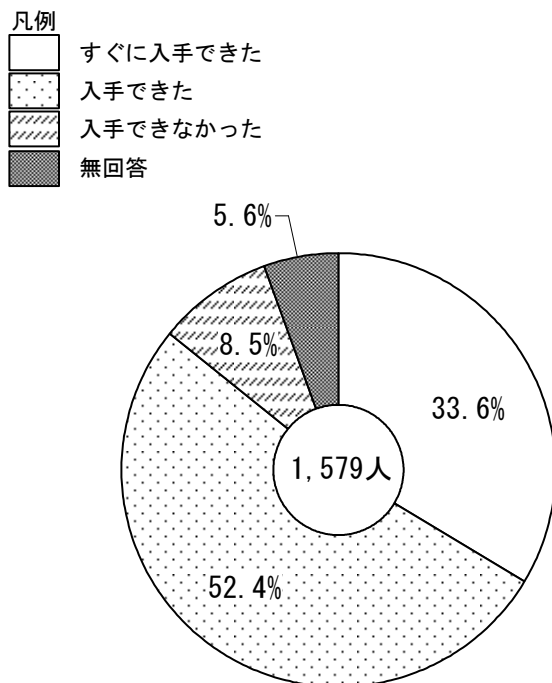
15) 新型インフルエンザの特性等に関する新規情報の入手状況⑤

問23-⑤ 10月下旬からワクチンの接種が段階的に開始されたことについて、情報を入手できましたか。

[回答者数=1,579]

1	すぐに入手できた	33.6%
2	入手できた	52.4%
3	入手できなかった	8.5%
	(無回答)	5.6%

ワクチン接種が段階的に開始された時の情報の入手状況については、「入手できた」が52.4%で最も多く、次いで「すぐに入手できた」が33.6%、「入手できなかった」が8.5%となっている。



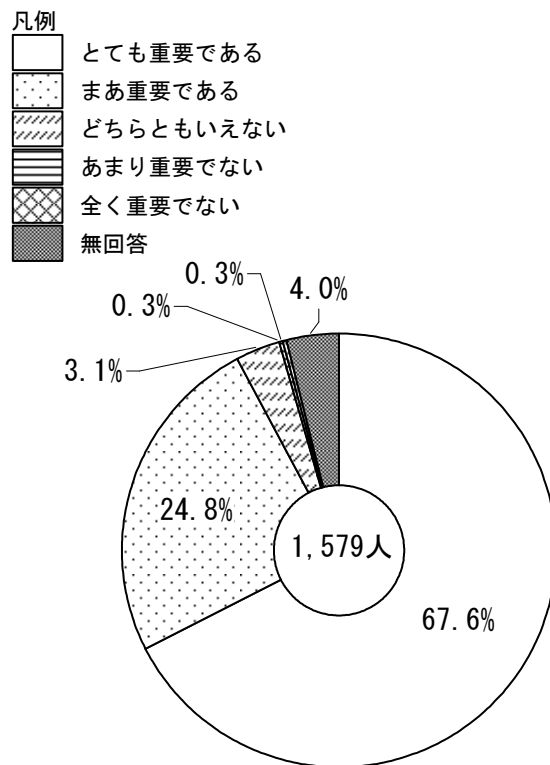
16) 新型インフルエンザへの対策で充実すべきこと①

問24-① 新型インフルエンザの特性（病原性や人にうつる期間など）に関する情報提供の重要度について、あてはまるものを1つだけ選んでください。

〔回答者数=1,579〕

1	とても重要である	67.6%
2	まあ重要である	24.8%
3	どちらともいえない	3.1%
4	あまり重要でない	0.3%
5	全く重要でない	0.3%
	(無回答)	4.0%

新型インフルエンザの特性に関する情報提供の重要度についてみると、「とても重要である」が67.6%で最も多く、次いで「まあ重要である」が24.8%、「どちらともいえない」が3.1%となっている。



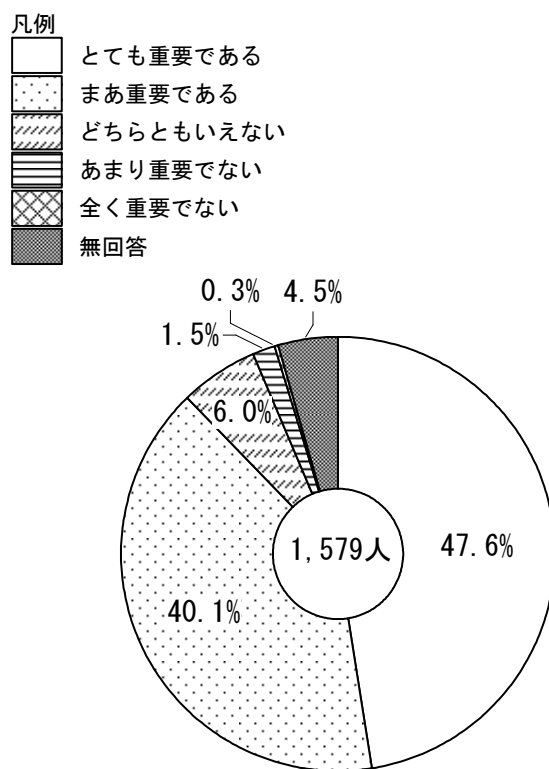
17) 新型インフルエンザへの対策で充実すべきこと②

問24-② 普段からできる新型インフルエンザ感染予防策（手洗いやうがいの方法、感染者の看護の方法）の周知の重要度について、あてはまるものを1つだけ選んでください。

〔回答者数=1,579〕

1	とても重要である	47.6%
2	まあ重要である	40.1%
3	どちらともいえない	6.0%
4	あまり重要でない	1.5%
5	全く重要でない	0.3%
	(無回答)	4.5%

新型インフルエンザ感染予防策の周知の重要度についてみると、「とても重要である」が47.6%で最も多く、次いで「まあ重要である」が40.1%、「どちらともいえない」が6.0%となっている。



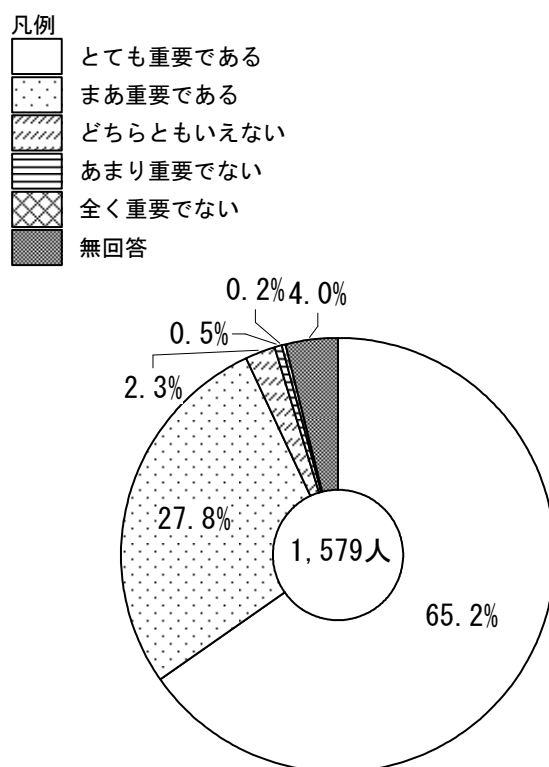
18) 新型インフルエンザへの対策で充実すべきこと③

問24-③ 受診や入院のできる医療機関の情報提供の重要度についてあて、はまるものを1つだけ選んでください。

〔回答者数=1,579〕

1	とても重要である	65.2%
2	まあ重要である	27.8%
3	どちらともいえない	2.3%
4	あまり重要でない	0.5%
5	全く重要でない	0.2%
	(無回答)	4.0%

新型インフルエンザで受診や入院のできる医療機関の情報提供の重要度についてみると、「とても重要である」が65.2%で最も多く、次いで「まあ重要である」が27.8%、「どちらともいえない」が2.3%となっている。



19) 新型インフルエンザへの対策で充実すべきこと④

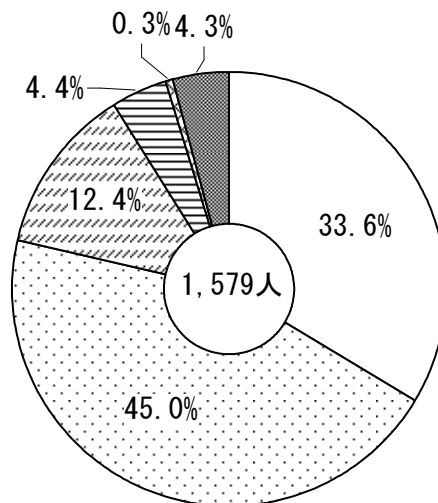
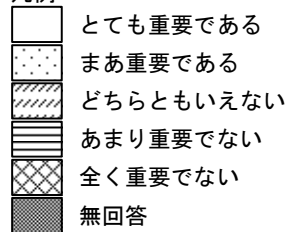
問24-④ 新型インフルエンザが発生した場合の施設やイベントの休止状況の情報提供の重要度について、あてはまるものを1つだけ選んでください。

〔回答者数=1,579〕

1 とても重要である	33.6%
2 まあ重要である	45.0%
3 どちらともいえない	12.4%
4 あまり重要でない	4.4%
5 全く重要でない	0.3%
(無回答)	4.3%

新型インフルエンザが発生した場合の施設やイベントの休止状況の情報提供の重要度については、「まあ重要である」が45.0%で最も多く、次いで「とても重要である」が33.6%、「どちらともいえない」が12.4%となっている。

凡例



20) 新型インフルエンザへの対策で充実すべきこと⑤







問24-⑤ ワクチンの確保とワクチン接種実施医療機関の充実の重要度について、あてはまるものを1つだけ選んでください。

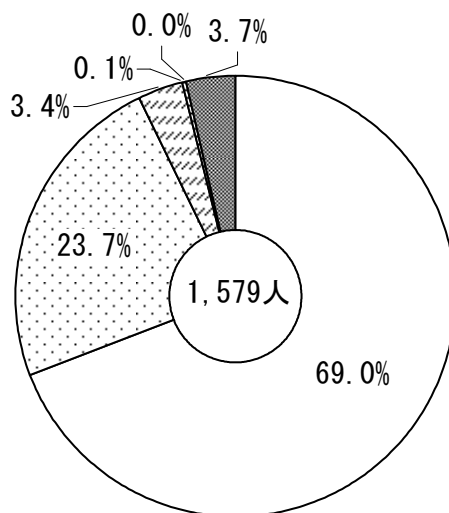
〔回答者数=1,579〕

1	とても重要である	69.0%
2	まあ重要である	23.7%
3	どちらともいえない	3.4%
4	あまり重要でない	0.1%
5	全く重要でない	0.0%
	(無回答)	3.7%

新型インフルエンザのワクチンの確保とワクチン接種実施医療機関の充実の重要度については、「とても重要である」が69.0%で最も多く、次いで「まあ重要である」が23.7%、「どちらともいえない」が3.4%となっている。

凡例

	とても重要である
	まあ重要である
	どちらともいえない
	あまり重要でない
	全く重要でない
	無回答



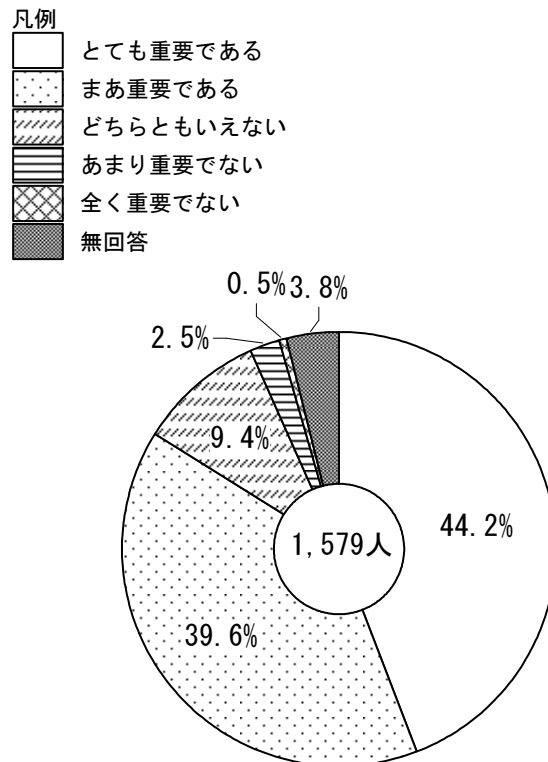
21) 新型インフルエンザへの対策で充実すべきこと⑥

問24-⑥ マスクや消毒液の確保の重要度について、あてはまるものを1つだけ選んでください。

〔回答者数=1,579〕

1 とても重要である	44.2%
2 まあ重要である	39.6%
3 どちらともいえない	9.4%
4 あまり重要でない	2.5%
5 全く重要でない	0.5%
(無回答)	3.8%

マスクや消毒液の確保の重要度については、「とても重要である」が44.2%で最も多く、次いで「まあ重要である」が39.6%、「どちらともいえない」が9.4%となっています。



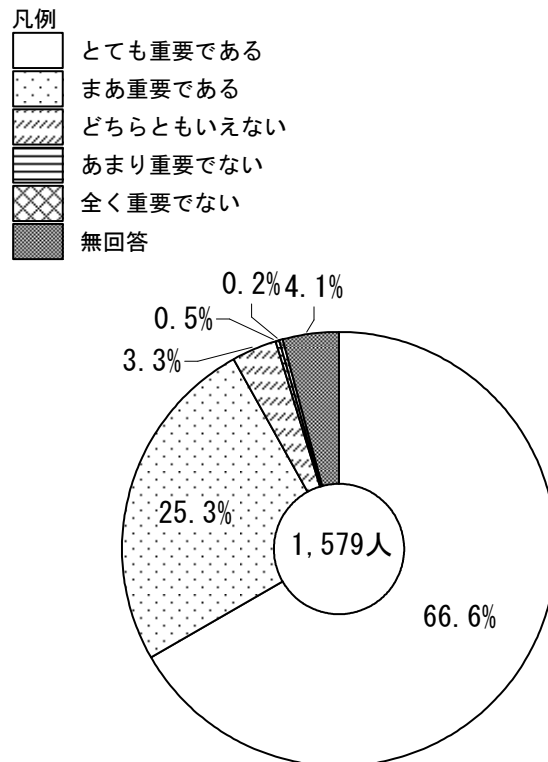
22) 新型インフルエンザへの対策で充実すべきこと⑦

問24-⑦ タミフルなど抗インフルエンザウイルス薬の確保の重要度について、あてはまるものを1つだけ選んでください。

〔回答者数=1,579〕

1	とても重要である	66.6%
2	まあ重要である	25.3%
3	どちらともいえない	3.3%
4	あまり重要でない	0.5%
5	全く重要でない	0.2%
	(無回答)	4.1%

抗インフルエンザウイルス薬の確保の重要度については、「とても重要である」が66.6%で最も多く、次いで「まあ重要である」が25.3%、「どちらともいえない」が3.3%となっている。



23) 新型インフルエンザへの対策で充実すべきこと⑧

問24-⑧ 保健所の電話相談の充実の重要度について、あてはまるものを1つだけ選んでください。

〔回答者数=1,579〕

1	とても重要である	39.5%
2	まあ重要である	42.8%
3	どちらともいえない	10.8%
4	あまり重要でない	2.0%
5	全く重要でない	0.6%
	(無回答)	4.2%

保健所の電話相談の充実の重要度については「まあ重要である」が42.8%で最も多く、次いで「とても重要である」が39.5%、「どちらともいえない」が10.8%となっている。

